取 扱 説 明 書

カードプリンタ DICE は、マイクロソフト社の Windows 互換性基準に適合しております。
マイクロソフト、Windows、及び Windows ロゴはアメリカ合衆国及び／他国でマイクロソフト社によって商標又は登録商標となっています。

この度は、再転写カードプリンタ DICE をご購入頂きありがとうございます！

本書は DICE をより良く理解して頂くために、

株式会社メディングが作成したオリジナル取扱説明書です。

ぜひ、ご一読いただきご活用下さい。

本書をお読み頂き、なおご不明な事項がございましたら

下記にご連絡下さいますようお願い申し上げます。

フリーコール　０８００－１２３－５１１１

メールアドレス　card－01@meding. co. jp

株式会社メディング
システム課

2009 年 3 月　改訂 ver2.0
DICE　取扱説明書
編集 ・ 制作　　前野恭治

目　次

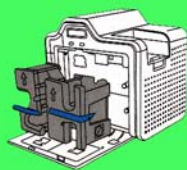
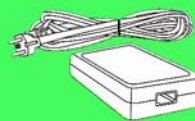
－ CONTENT －

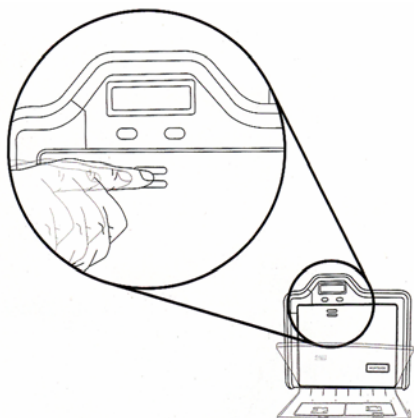
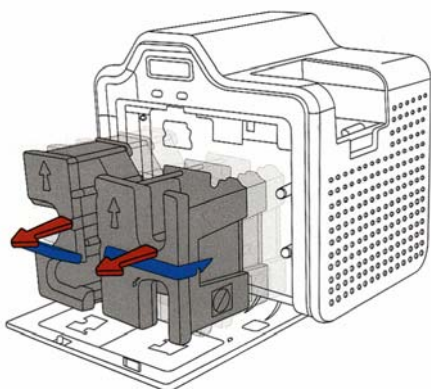
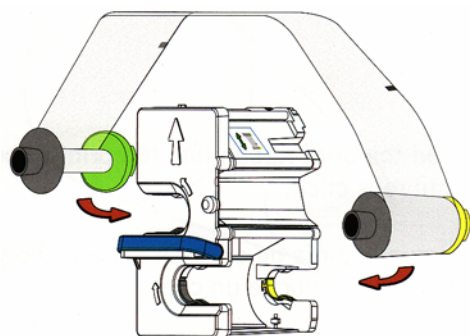
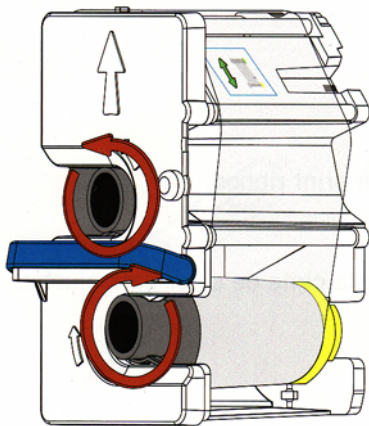
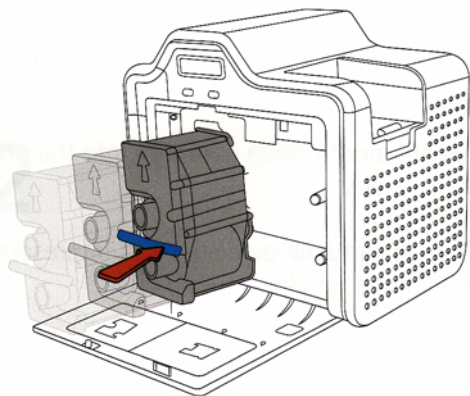
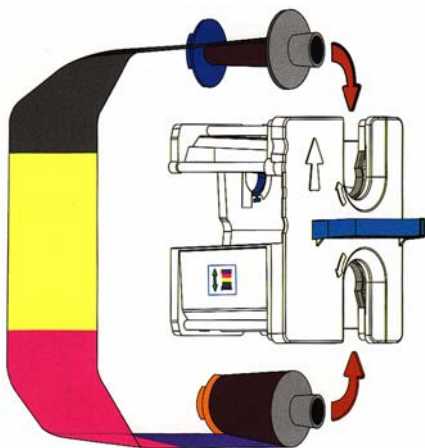
困ったときの　Ｑ＆Ａ

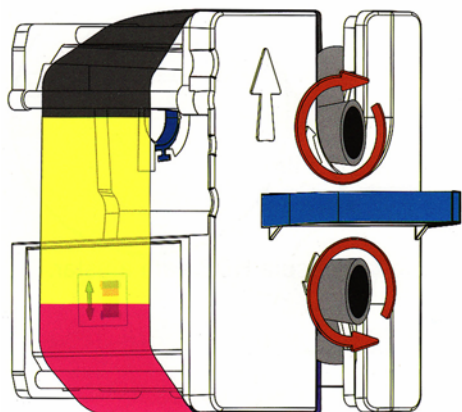
イーサネットを使用したプリンタ接続方法は弊社ホームページをご覧下さい。

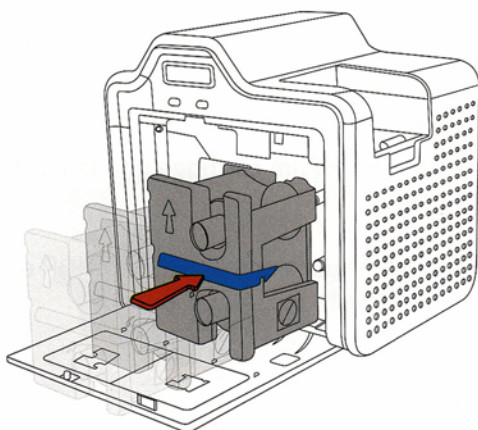
http://www.meding.jp/

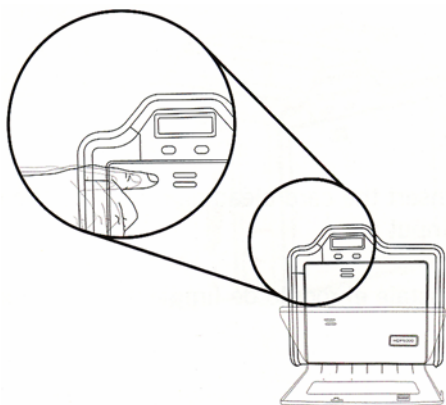
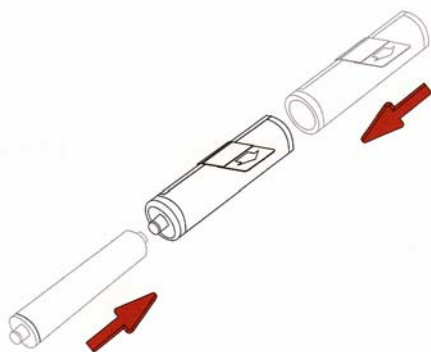
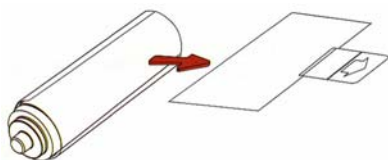
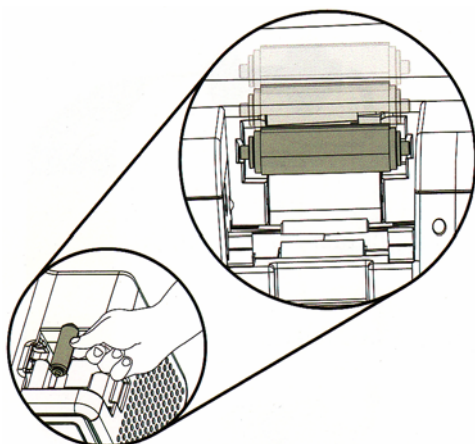
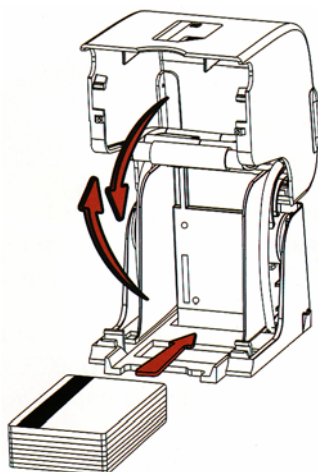
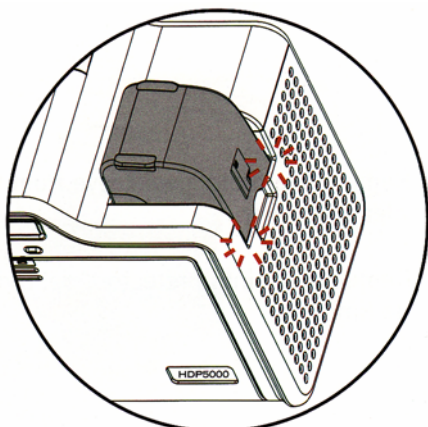
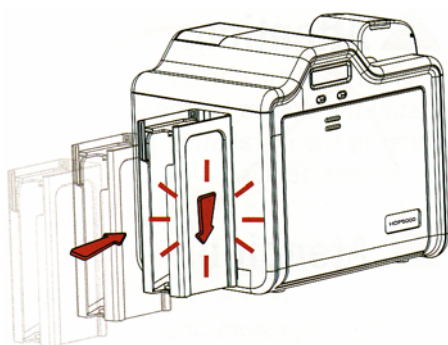
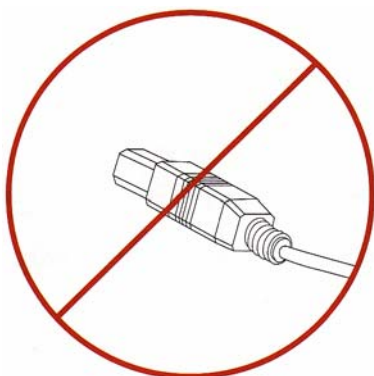
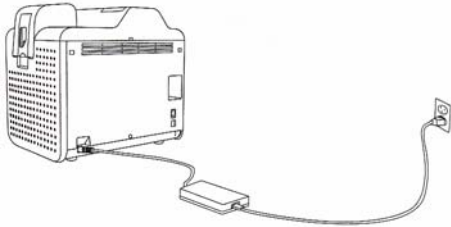
1.パッケージ内容の確認

この度は、 DICE HDP5000 をご購入頂きありがとうございます。
本機には下記のものが梱包されております。パッケージ内容に欠品が無いか確認して下さい。

2. 本体の使用準備

①

図のように本体フロントカバーを押して、
カバーを開いて下さい。

本体の中にある「HDP フィルムカートリッジ」と
「インクリボンカートリッジ」を取り外して下さい。

「HDP フィルムカートリッジ」に「HDP フィルム」をロール芯がしっかりと固定されるようにセットして下さい。
（カチッと音が鳴ります。）

ロール芯を回してたるみを無くして下さい。

「HDP フィルムカートリッジ」を本体にしっかりと奥まで差し込んで取付けて下さい。
（カチッと音が鳴ります。）

「インクリボンカートリッジ」に「インクリボン」をロール芯がしっかりと固定されるようにセットして下さい。
（カチッと音が鳴ります。）

⑦

ロール芯を回してたるみを無くして下さい。

⑧

「**インクリボンカートリッジ**」を本体にしっかりと奥まで差し込んで取付けて下さい。
（カチッと音が鳴ります。）

⑨

本体フロントカバーを閉じて下さい。

インクリボンに同梱されているカードクリーニングローラーを本体同梱の「**クリーニング用ローラー軸**」に差し込んで下さい。

カードクリーニングローラーから
保護紙を取り除いて下さい。

カードクリーニングローラーをカード給紙スロットに
しっかりと奥まで取付けて下さい。

「**給紙カートリッジ**」にカードをセットして下さい。
（カバーを完全に開けるとバネで固定出来ます。）

「給紙カートリッジ」をカード給紙スロットにしっかりと奥まで取付けて下さい。

「排出ホッパー」を本体の左側に取付けて下さい。
かぎ爪状の部分を合わせて、下に押し下げます。
（本体を少し浮かすと取付け易いです。）

USB 接続で本機を使用する場合は、まだ**「USB ケーブル」**は接続しないで下さい。
（ドライバのインストールで接続の指示があります。）

「AC アダプタ」と「電源コード」を使って、
本体とコンセントを接続して下さい。

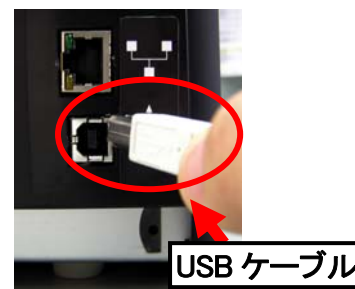
「プリンタドライバ CD」をパソコンに挿入して画面の
指示に従ってドライバをインストールして下さい。
（詳しくはドライバインストール手順をご覧下さい。）

3.プリンタドライバのインストール

本機をお使い頂くために

本機をパソコンと接続してご使用になるためには、プリンタに同梱されているドライバCDから専用ドライバをパソコンのハードディスクにコピーする(インストールする)ことが必要です。ドライバのインストールは必ず下記の手順で行って下さい。
ドライバインストールの作業はご購入後の初回(1 回目)のみです。1 度インストールされた後は行う必要はありません。

重 要 ‼ ⚠

- **背面のUSBケーブルは、指示があるまでプリンタに接続しないで下さい。**
  最初から接続されている場合、インストールが正常に行われません。
- **電源ケーブルは最初から接続しておいて下さい。**

① パソコンの電源を入れて、Windows を起動します。
※既に電源が入っている場合は、起動している
　プログラムやアプリケーションをすべて終了して下さい。

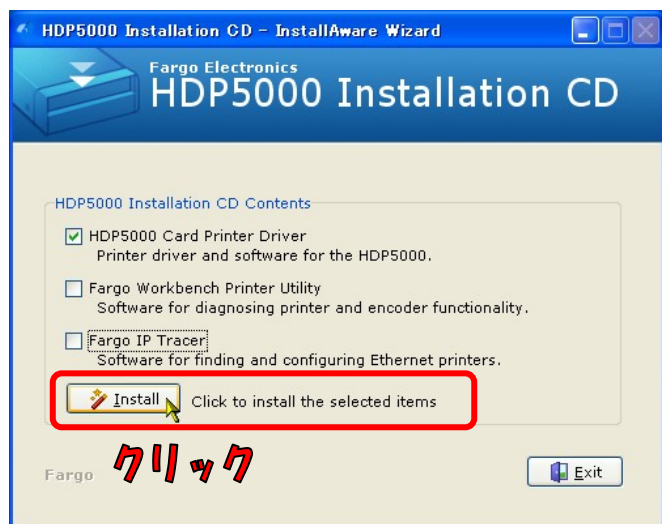
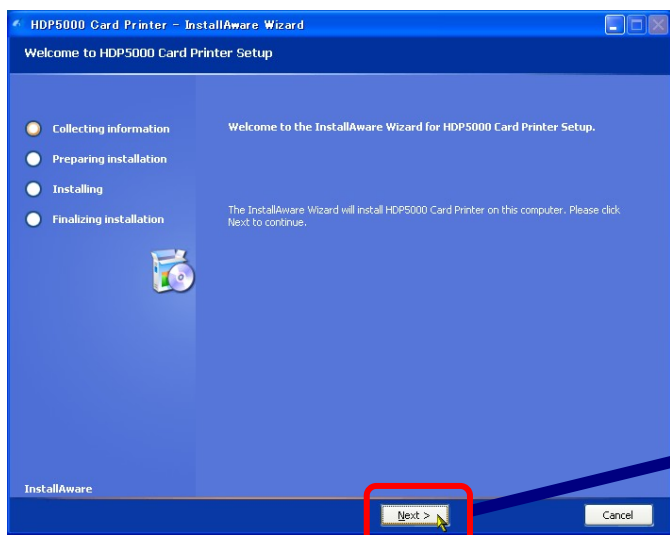
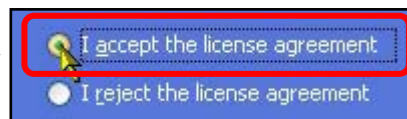
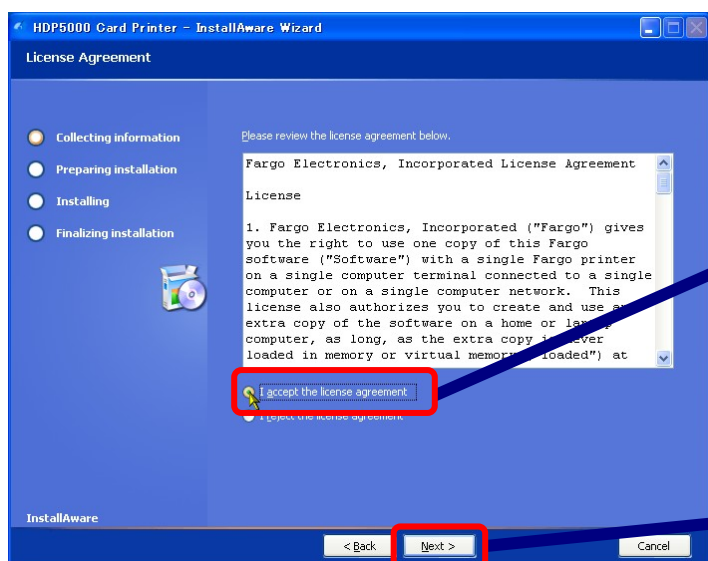
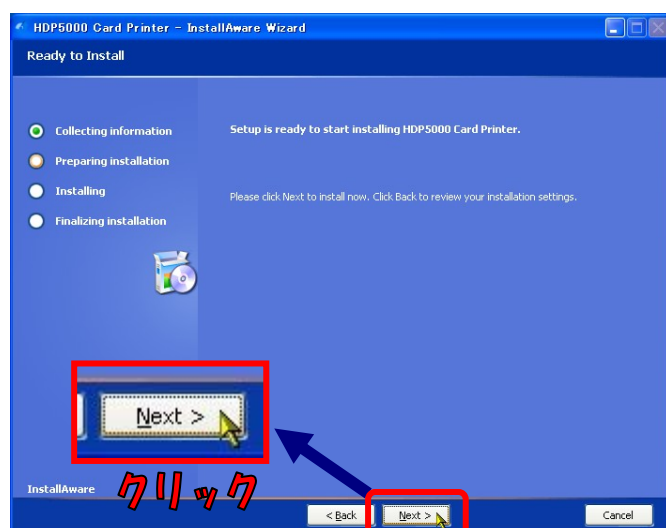
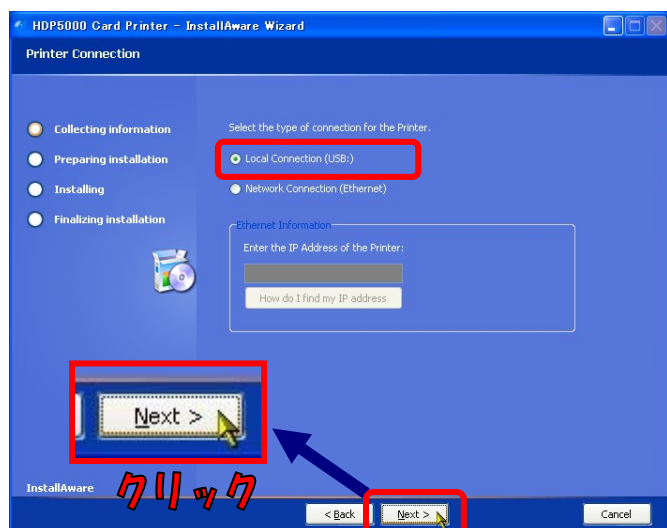
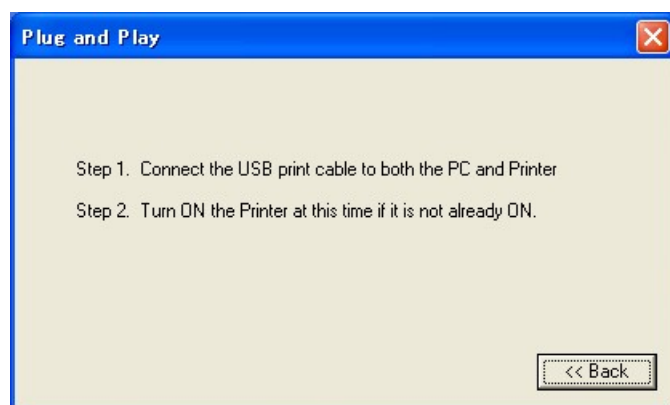
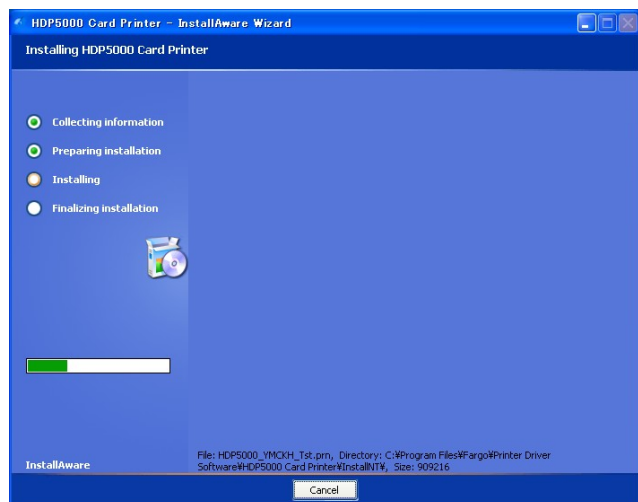
② 付属のドライバ CD を CD-ROM ドライブに挿入します。
インストールプログラムが自動的に起動します。

③ 以下の『インストールメニュー』画面が表示されましたら、"Fargo Workbench Printer Utility"と"Fargo IP Tracer"のチェックをクリックして外して下さい。

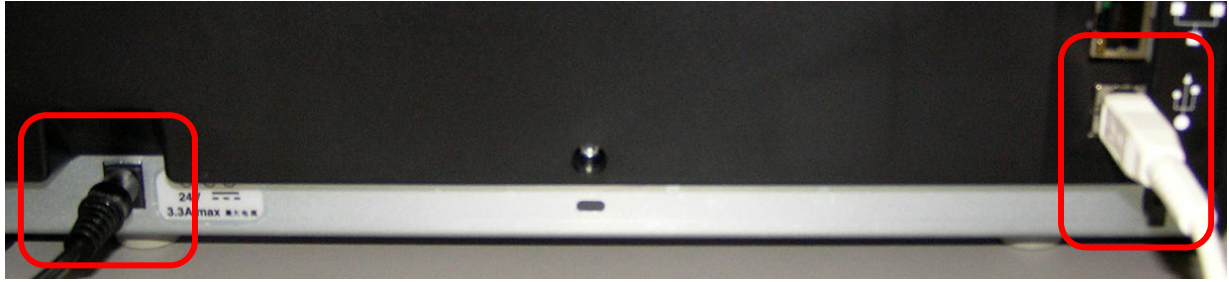
HDP5000 Installation CD - InstallAware Wizard
Fargo Electronics
HDP5000 Installation CD
HDP5000 Installation CD Contents
☑ HDP5000 Card Printer Driver
Printer driver and software for the HDP5000.
☑ Fargo Workbench Printer Utility
Software for diagnosing printer and encoder functionality.
☑ Fargo IP Tracer
Software for finding and configuring Ethernet printers.
Install　Click to install the selected items
Fargo　Exit

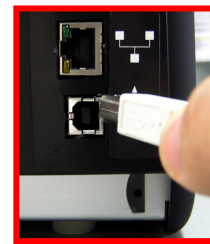
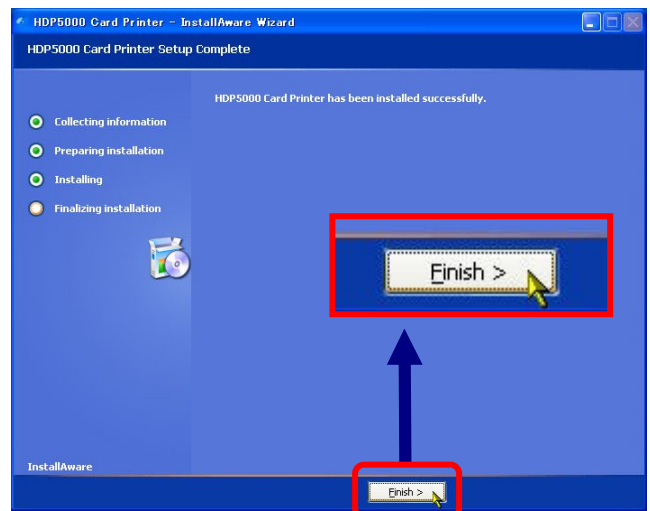
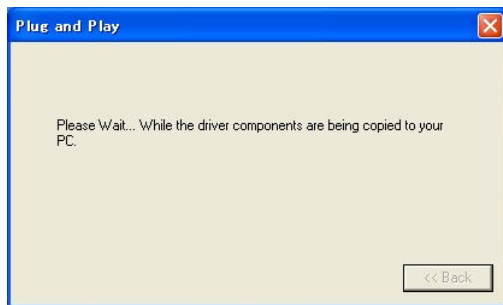
クリック
☐ Fargo Workbench Printer Utility
Software for diagnosing printer and encoder functionality.

クリック
☐ Fargo IP Tracer
Software for finding and configuring Ethernet printers.

チェックを外せたら"Install"をクリックして下さい。クリック後、ドライバインストールの準備が始まります。

⑤ 以下のような画面が表示されましたら、"Next"をクリックしてインストールを続行します。

⑥ インストールの途中に以下のような『使用許諾規約』の画面が表示されましたら、
"I accept the license agreement"（了承）をクリックしてから"Next"をクリックしてインストールを続行します。

⑦ 下図左の画面のように接続方式の選択画面が表示されますのでUSBケーブルで接続する場合には、"Local Connection（USB:）"が選択されているのを確認した上で、右下の"Next"をクリックします。
続いて、下図右の画面が表示されたら"Next"をクリックします。

⑧ 進捗度がメータで表示され、しばらくファイルのコピーが行われた後に『Plug and Play』の画面が表示されましたら、画面を一旦そのままにしてプリンタ本体の準備に移ります。

⑨ プリンタ背面のUSBコネクタの部分には、誤ってインストールの最初からUSBケーブルを挿さないように
【 STOP 】 ATTENTION！ と書かれたシールが貼られています。
本体の準備に入る前に、必ずはがしてから作業を行って下さい。

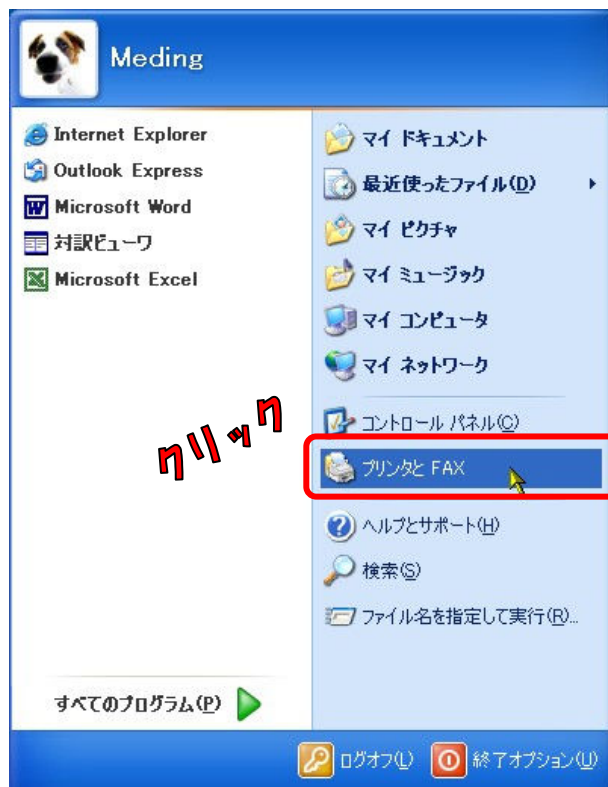
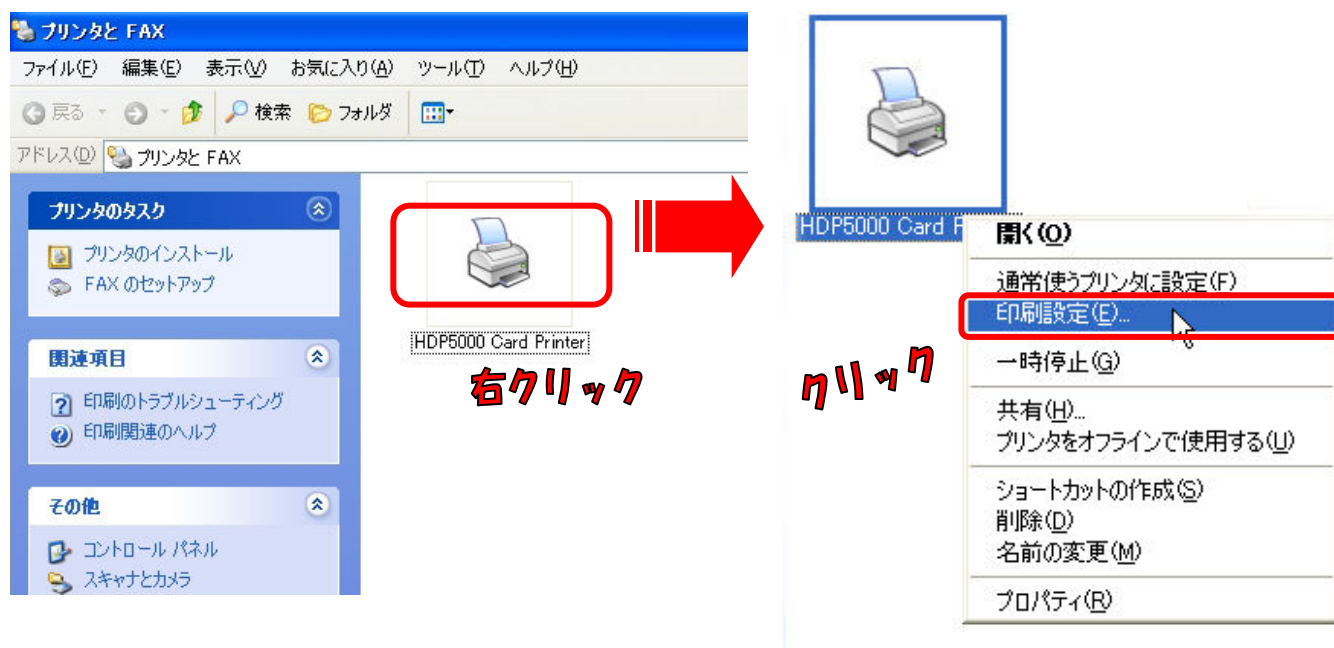
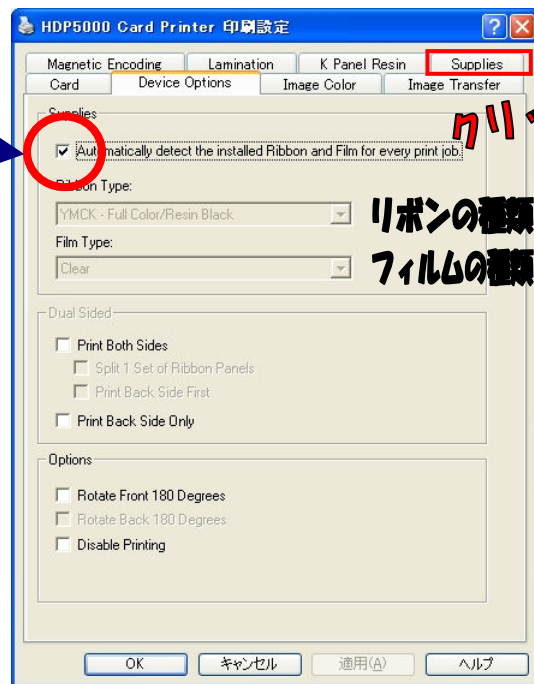
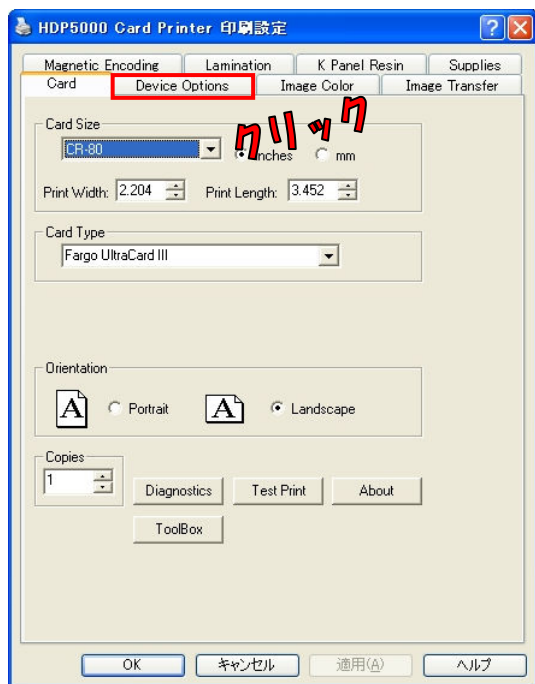
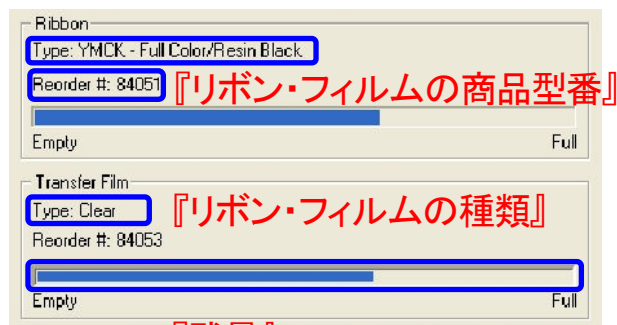
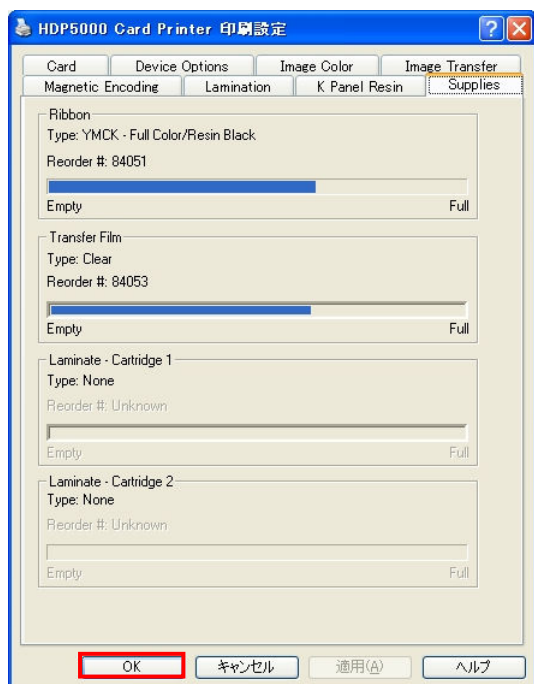
はがして問題ありません。
必ずはがして下さい。

プリンタ本体の背面にある『USB コネクタ』に USB ケーブルを接続して下さい。この際、電源コネクタにもケーブルが接続されているかを必ずご確認下さい。
※もし電源ケーブルが接続されていない場合は、必ず接続して下さい。

電源コネクタの接続を確認

USBコネクタへ接続

USB ケーブルが接続されると下図左の画面が表示され、下図右の画面へと切り替わります。"Finish"をクリックして画面を閉じます。最後にインストールメニューが残るので右下の"Exit"をクリックして終了して下さい。
これでドライバのインストールは完了です。

クリック

4.インクリボン確認方法

新しいリボンやHDPフィルムを取り付けた場合は自動で認識しますが、次の方法で
リボンやフィルムの種類・残量を確認する事ができます。

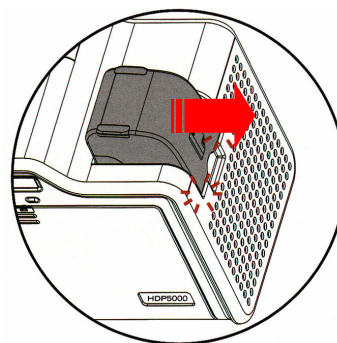
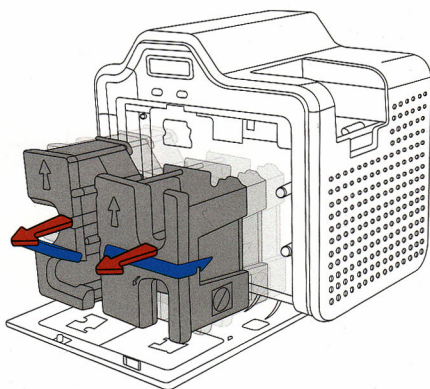
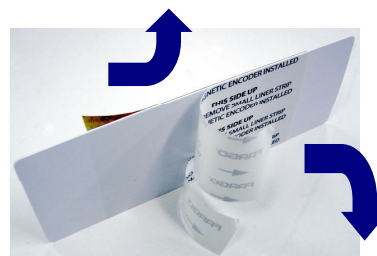
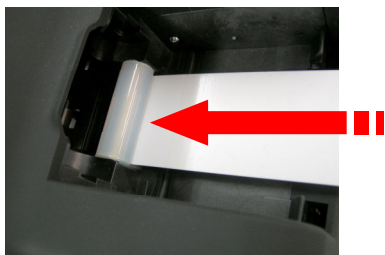
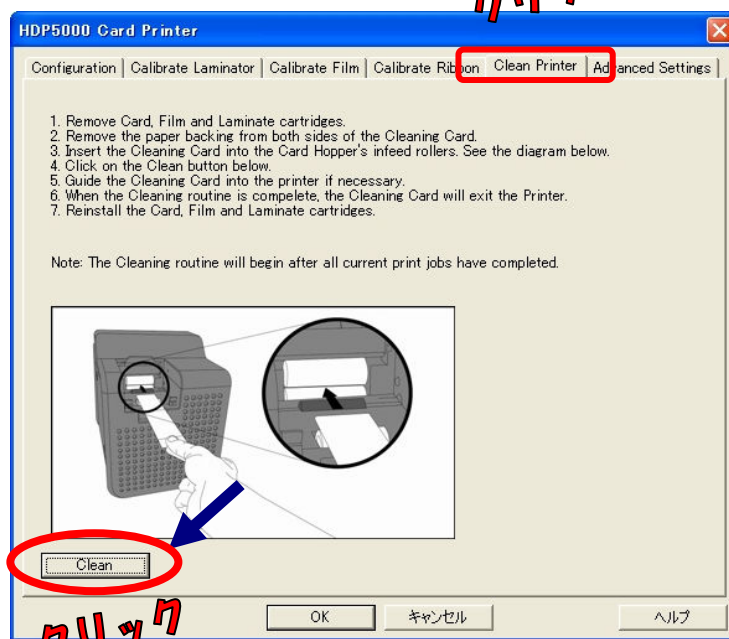
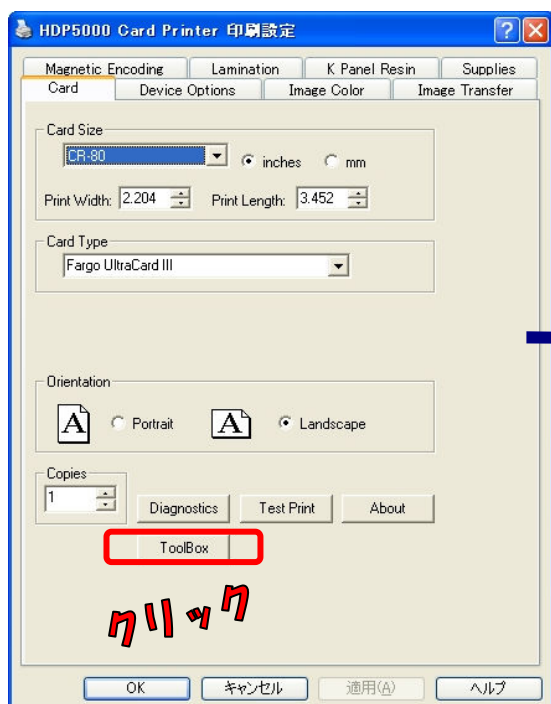
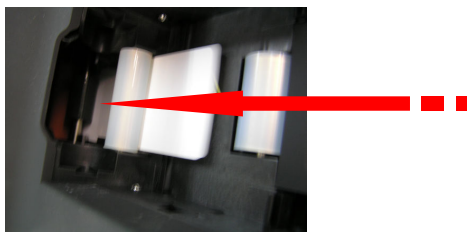
① デスクトップの”スタートボタン”をクリックし、
スタートメニューから”プリンタとFAX”をクリックします。
※ご使用のWindowsがVistaの場合には
スタートボタン → コントロールパネル
→ ハードウェアとサウンド→ プリンタ の順に
クリックして下さい。

② 『プリンタとFAX』のウインドウにある”HDP5000Card Printer”のアイコンか文字の上で右クリックし、
ショートカットメニューから”印刷設定”をクリックして下さい。

③ 『HDP5000 Card printer　の印刷設定』の画面が表示されましたら、上のタブの“Device　Option”を選択してください。
初期設定では『 Automatically the installed Ribbon and Film print job 』にチェックが入っています。
この部分にチェックが入っていると自動でインクリボン・フィルムを認識します。
リボン・フィルムがきちんと認識されているのが確認できましたら”Supplies”のタブをクリックしてください。

“Supplies”のタブでは『リボン』『HDPフィルム』『ホログラムリボン』の残量を確認することができます。
確認できましたら”OK”をクリックしてください。

5.DICEクリーニング手順

DICE は 3,000 枚印刷するごとにクリーニングが必要です。
また、1,000 枚毎にクリーニングを実行して頂きますと DICE の性能を保つことができます。

3,000 枚毎のクリーニングは無償保証の条件となっておりますので
定期的なクリーニングを実行してください。

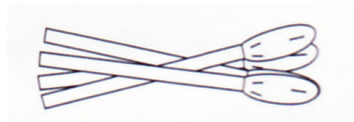
1,000 枚毎のクリーニング手順①

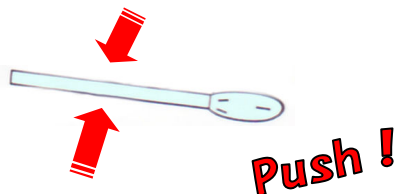
1,000 枚毎のローラークリーニングは両面がシール状になっている
クリーニングカードを使用します。

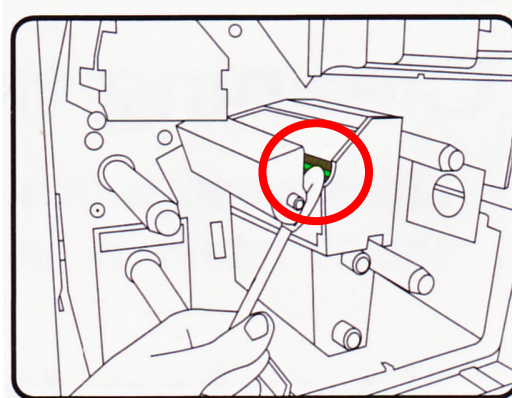
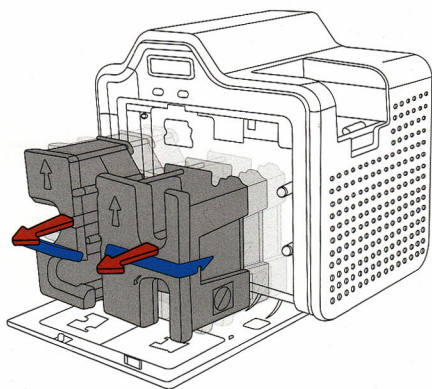
プリンタからカードフィーダーを取り外し
インクリボンと HDF フィルムをセットしている給紙カートリッジを
取り出してください。

クリーニングカードに付いている
保護シールを両面剥がして下さい。

カード差し込み口にクリーニングカードを
差し込んで下さい。

ドライバの設定から“Tool Box”をクリックして
“Clean printer” のタブにある “Clean”ボタンをクリックしてください。

クリーニングカードがプリンタに吸い込まれてクリーニングが始まります。
（うまくカードが吸い込まれて行かないときは軽く手を添えてください。）

プリンタ内部でカードが往復して 埃を取ったあとカード排出口より
クリーニングカードが排出されましたらクリーニングは終了です。
HDPフィルムとリボンカートリッジをセットして印刷を再開して
ください。

1, 000 枚毎のクリーニング手順②

【注意！】ー印刷直後、プリンタ内部は高温になっております。やけどの危険がありますので
プリンタヘッダクリーニングは　印刷後にプリンタの電源を切り、プリンタ内部が冷めたのを確認してから実行してください。

1,000 枚ごとのヘッダクリーニングは綿棒を使用します。

②

綿棒にはイソプロピルアルコールが軸に含まれていますので綿棒の軸を強く押すと
綿棒の先端にアルコールが染みこみます。

③

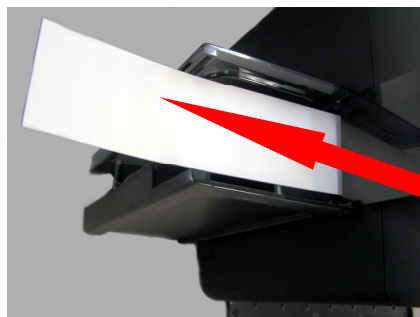
綿棒の先端に液体が染みこんでいるのを確認できたら　インクリボンとHDPフィルムを
取り外してプリンタ内部の〇の場所を緑のラインに沿って軽く拭いて下さい。

ヘッダクリーニング後　アルコールが蒸発するのを
3～4分間程待ってください。

取り外していたインクリボン・HDPフィルムを再び取り付けて電源ケーブルを差し込んで
ください。これでヘッダクリーニングは終了です。

3, 000 枚毎のクリーニング手順

3,000 枚ごとのローラークリーニングはアルコールカードを使用します。
アルコールカードは袋に密閉されているので封を破ってください。

インクリボンとHDPフィルムを取り外してプリンタのトップカバーを開いたままにしてください。
トップカバーを開いたままにすると本体のLCDディスプレイ表示が
Forward と Back に切り替わります。

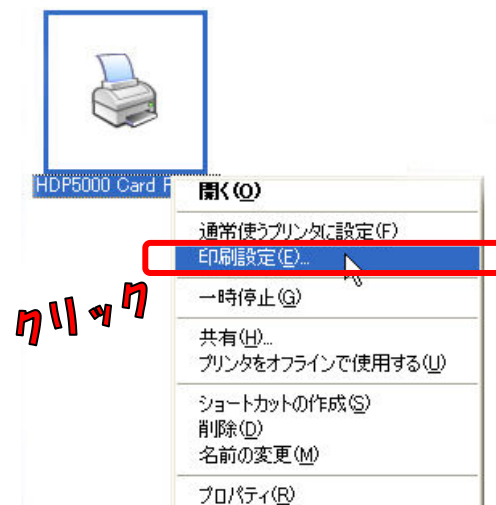
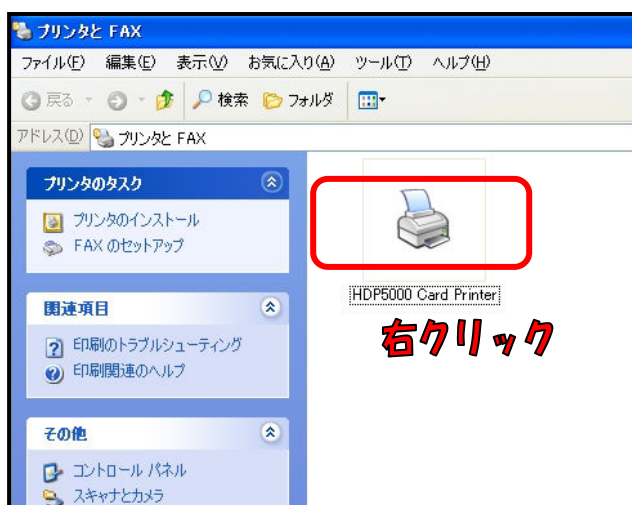
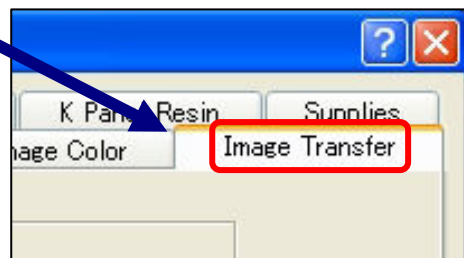
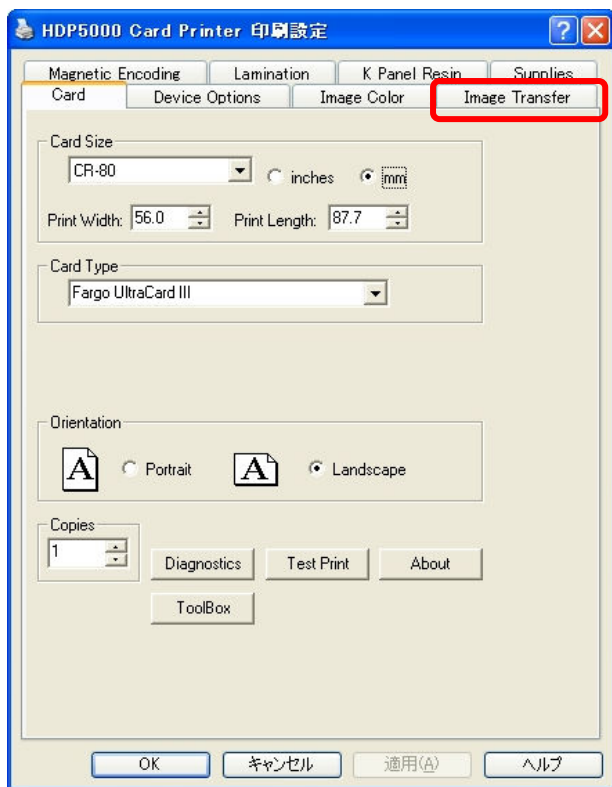
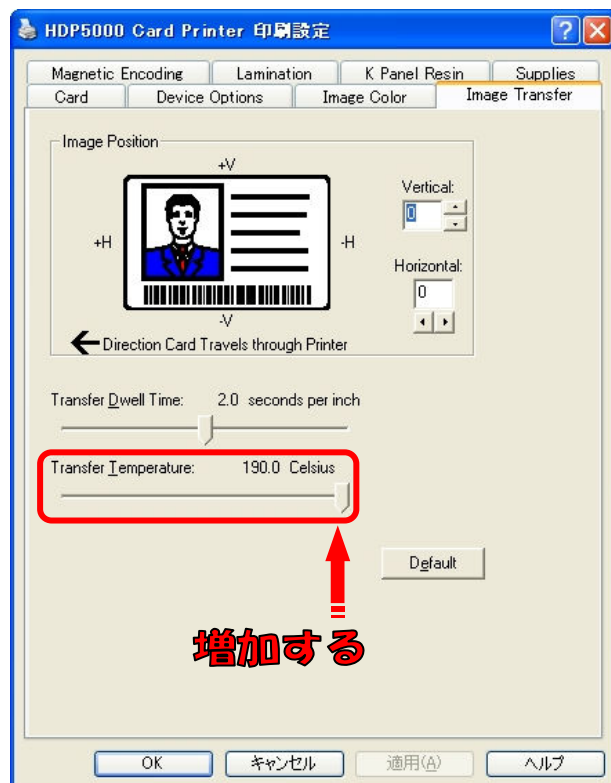
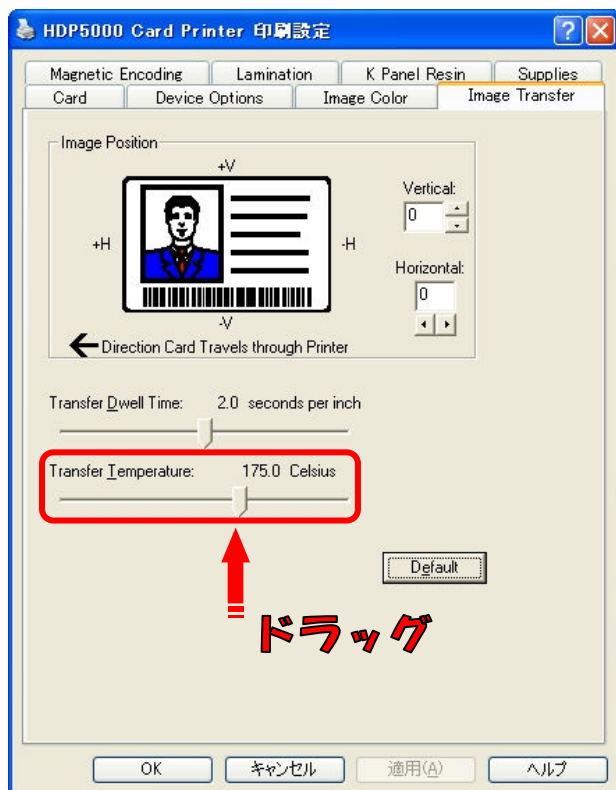
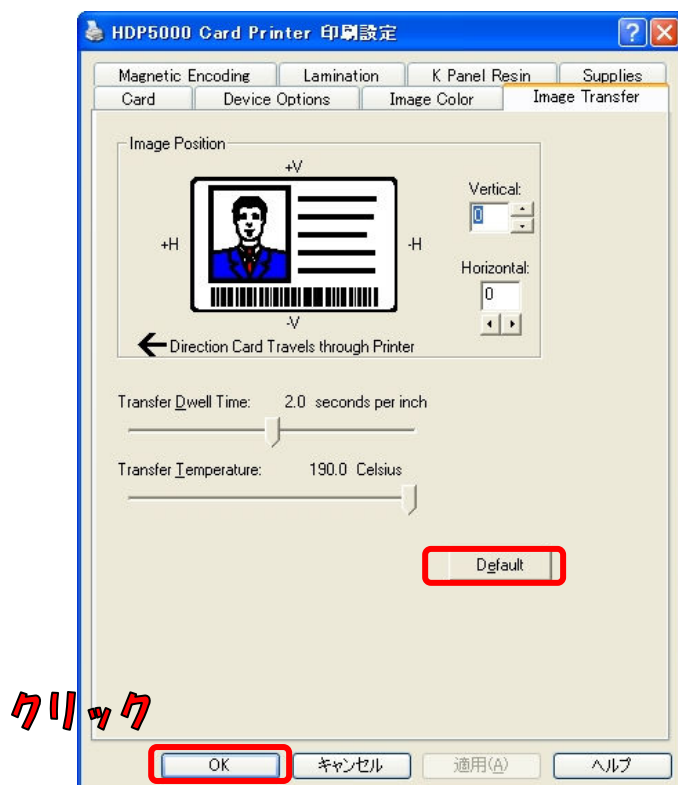
カードフィーダーを取り外し　アルコールカードをローラーに差し込んでプリンタ本体ボタンの
Forward ボタンを押すとアルコールカードがプリンタ内部に吸い込まれて行きます。

10秒間ほど Forward ボタンを押してカード排出口からアルコールカードが出て来ましたら今度は
Back ボタンを押すとカードが引き戻されます。この手順を2～3回繰り返してクリーニングカードに
汚れが付着しましたらカードを取り除いてください。
インクリボンとHDPフィルムをセットしてクリーニング終了です。

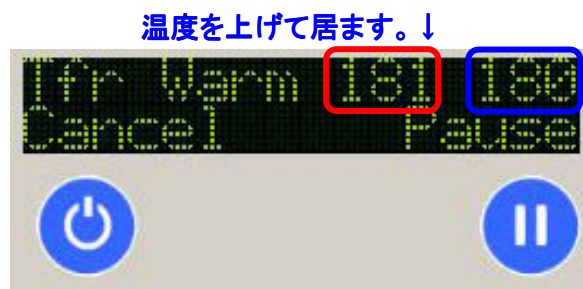
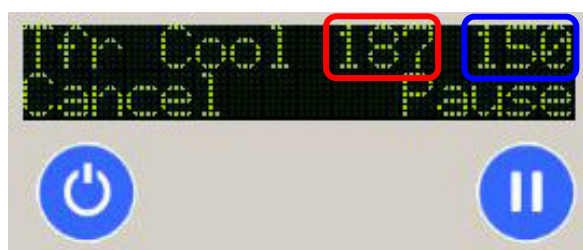
6.印刷転写時の温度設定について

DICE で印刷する際にしばらくの間印刷が停止する場合があります。
これは印刷転写時にドライバで設定された温度に達していない場合に発生します。
また、印刷がうまく載らない場合は転写時の温度を上げることで改善される場合があります。

デスクトップの"スタートボタン"をクリックし、
スタートメニューから"プリンタと FAX"をクリックします。
※ご使用の Windows が Vista の場合には
　スタートボタン → コントロールパネル
　→ ハードウェアとサウンド→ プリンタ の順に
　クリックして下さい。

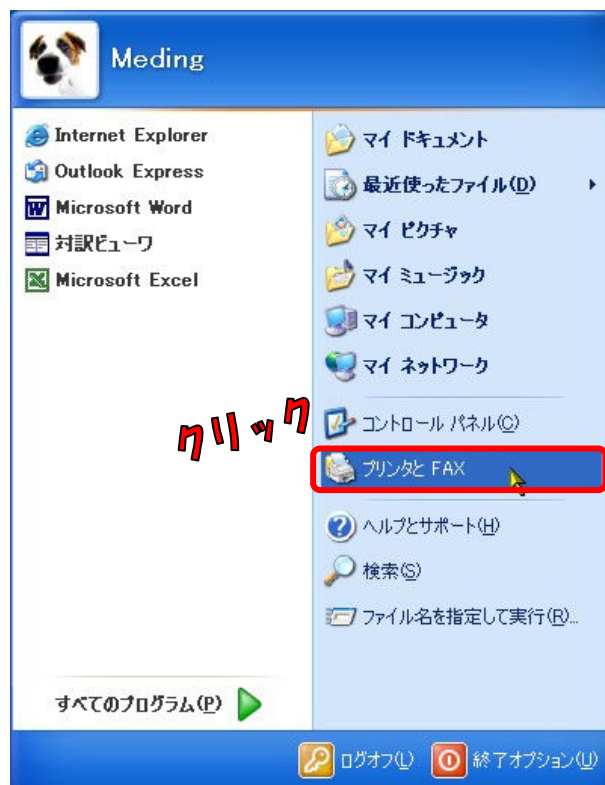
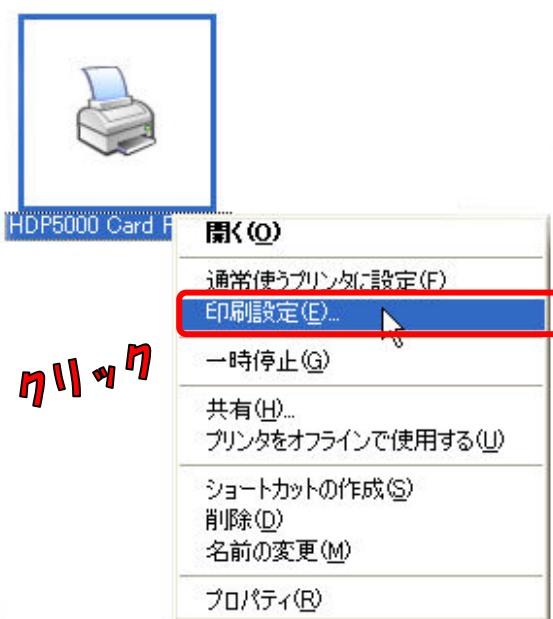
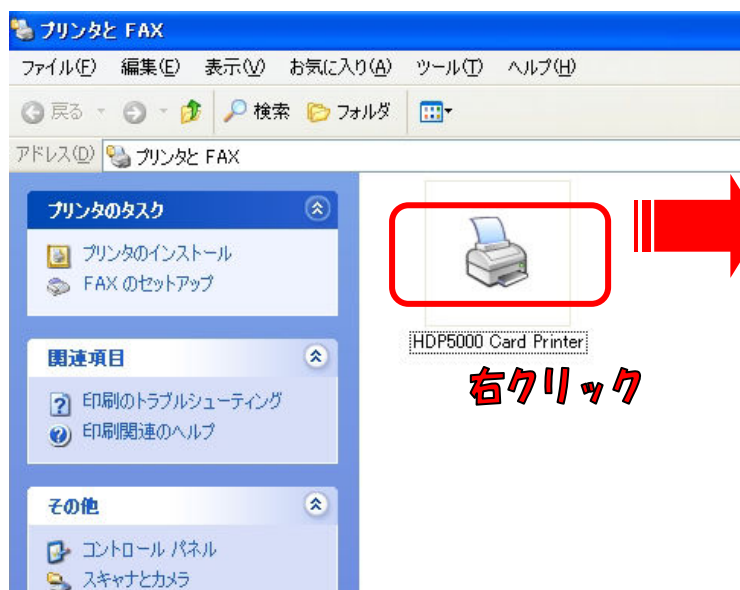
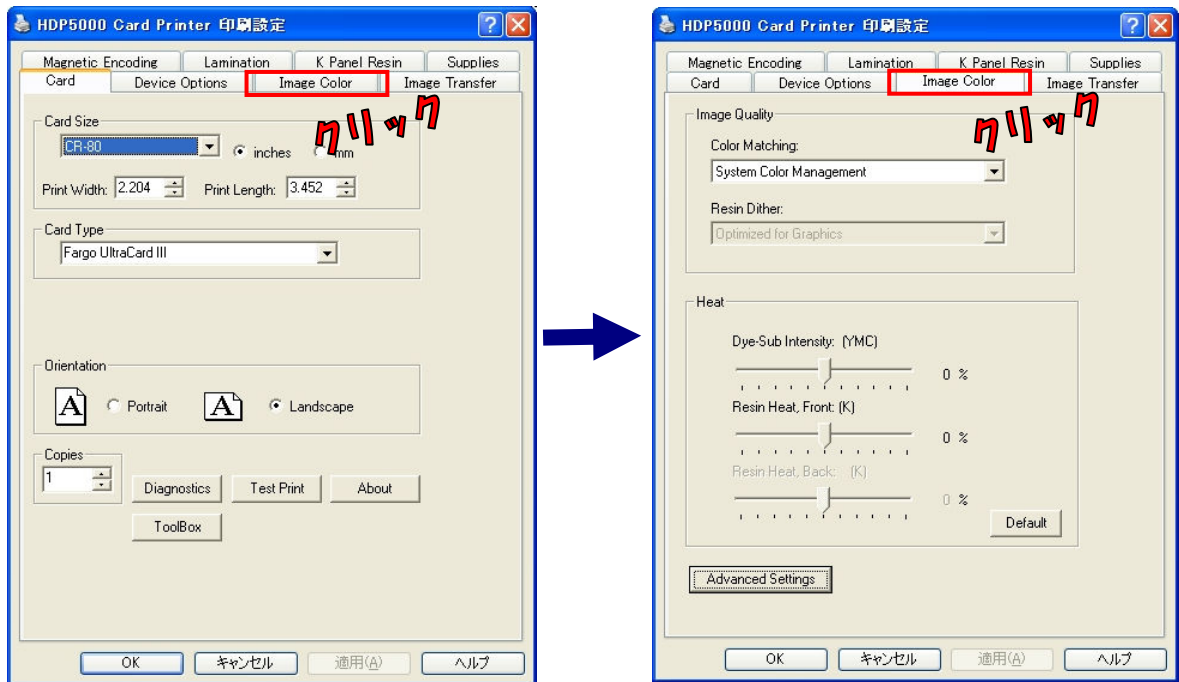
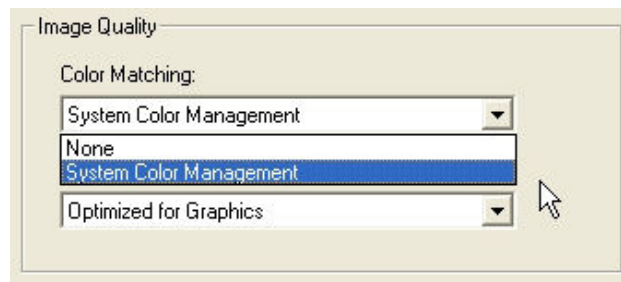
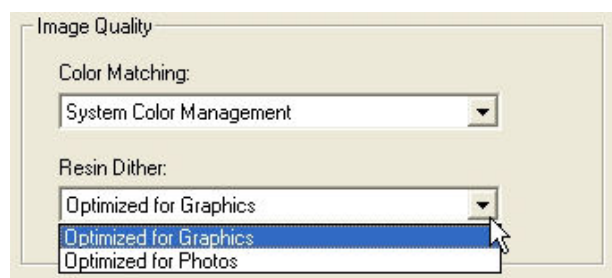
　アプリケーションの印刷項目で本機（HDP5000）を選択し、プロパティから設定しても同様のことが出来ます。その場合は手順 ③ からご覧下さい。

②『プリンタと FAX』のウインドウにある"HDP 5000 Card Printer"のアイコンか文字の上で右クリックし、ショートカットメニューから"印刷設定"をクリックして下さい。

③ 『HDP 5000　Card　printer　印刷設定』の画面が表示されましたら、
上のタブから"image　Transfer"をクリックして下さい。

④ 『HDP5000 Card Printer　印刷設定』の内容が"image　Transfer"(下図左側)に切り替わりましたら、
項目の中から"Transfer　Temperature"の値を増加させて下さい。

温度を高く設定すると印刷が載りやすくなります。
上げすぎてしまった場合は”Default”ボタンで初期値に戻すことができます。
設定が出来ましたら左下の”OK”ボタンをクリックして画面を閉じて下さい。

温度を高く設定すると印刷は載りやすくなりますが、高温で転写するためカードが曲がりやすくなります。
また、ここで温度を変更すると印刷転写時に設定された温度に達しないと印刷されません。
（現在の温度はプリンタ本体の LCD ディスプレイで確認できます。）

現在の温度 ↓　　↓設定した温度　　温度を上げて居ます。↓

温度を低く設定するとカードが反りにくくなりますが　印刷がうまく載らない場合があります。
カード素材に合った温度に設定することが DICE での印刷では重要です。

温度を下げています。↑

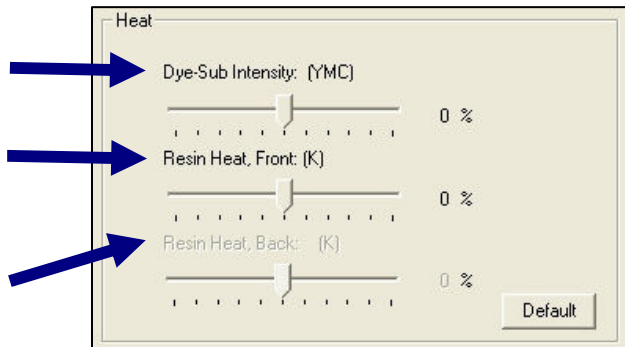
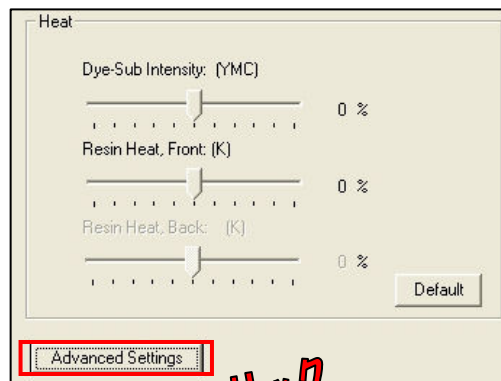
7.色調整について

DICE で印刷していて印刷されたカードの色合いや濃さが違うと感じた場合は
次の方法で調整することができます。

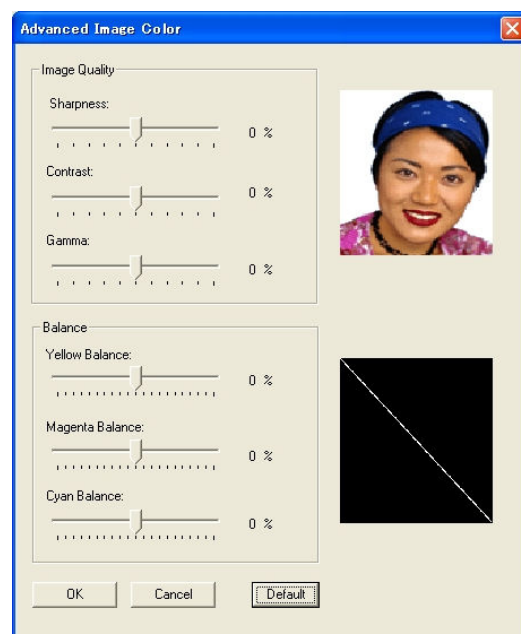
① デスクトップの”スタートボタン”をクリックし、
スタートメニューから”プリンタと FAX”を
クリックします。
※ご使用の Windows が Vista の場合には
スタートボタン → コントロールパネル
→ ハードウェアとサウンド→ プリンタ
の順にクリックして下さい。

② 『プリンタと FAX』のウインドウにある”HDP5000Card Printer”のアイコンか文字の上で
右クリックし、ショートカットメニューから”印刷設定”をクリックして下さい。

『HDP5000 Card printer の印刷設定』の画面が表示されましたら、上のタブの“image Color”をクリックしてください。

“image Quality”の部分では色補正と印刷出力の調整を行うことができます。
通常は“System Color Management”を選択してください。
プリンタのドライバが自動的に印刷に最適な色補正をします。
“None”を選択すると色補正されなくなります。モノクロで印刷する場合はこちらを選択した方が印刷の速度が上がります。
また、アプリケーション側で色補正をする場合もこちらを選択してください。

“Resin Dither”では出力方式を選択できます。
“Optimized for Graphic”はクリップアートやロゴマークの印刷を主に行う場合に使用すると画像のフチがギザギザになってしまう問題を解消できます。
“Optimized for Photos”は写真を印刷する際に使用します。

"Heat"の項目の"Dye-Sub Intensity"(YMC)の値を増やすとカラー印刷の濃度が濃くなります。

"Yellow""Magenta""Cyan"の濃度を調整する

表面の"blacK"が濃くなります。
Resin Heat (K) の項は
黒パネルを使用する印刷を濃くするので掛け
合わせた黒には効果がありません。

裏面の"blacK"が濃くなります。

"Heat"の項目だけでも簡単な画像の調整はできますが、
より詳細なカラー設定を行う場合は"Advanced Setting"をクリックしてください。

"Advanced Setting"では"Sharpness""Contrast""Gamma"などの画像補整や
"Yellow""Cyan""Magenta"各色の濃さを調整することができます。

特定の色を濃くするとカラーバランス
が崩れることがありますので調整は慎重に
行う必要があります。

"Default"をクリックすると初期値に戻ります。

8.K(黒パネル)設定

デザインしたデータを本機で印刷した際に、黒色で作ったはずの部分がグレー(薄い黒)で印刷される場合があります。
これは本機の初期設定がロゴマークや写真を含めたすべての画像データを黒色であってもカラーの印刷対象として
カラーリボンの掛け合わせで印刷するようになっているために起こる現象です。
※文字として入力された部分は初期設定のままでも黒色で印刷されます。

この現象は主に以下のようなデータを印刷しようとした場合に起こります。

- 文字も含めた印刷対象が一枚の画像データ(BMP、JPG、TIFF など)の場合
- 黒色を含んだ画像データ(BMP、JPG、TIFF など)を差し込んだ場合
- バーコード部分を含んだデータ
- テキストエディタ機能を持たないソフトウェアから変換した PDF データを印刷した場合
- Macintosh で作られた Adobe Illustrator のデータを Windows の Adobe Illustrator で印刷した場合

この現象は、K(黒)パネルを画像データにも使用するように設定することで対処出来ます。 (手順は次ページ)

現象を分かりやすく示した印刷の比較サンプル(下図)を参考にして下さい。

枠で囲った箇所の番号に使っているデータの内容

① 「MEDING」の部分は上のロゴマークも含めて1つの JPG 画像
　　対処後 ： ロゴマーク(赤色)はそのままで、黒がはっきりと印刷されている。

② 「メディング」の文字は JPG 画像
　　対処後 ： 文字全体がはっきりと黒で印刷されている。

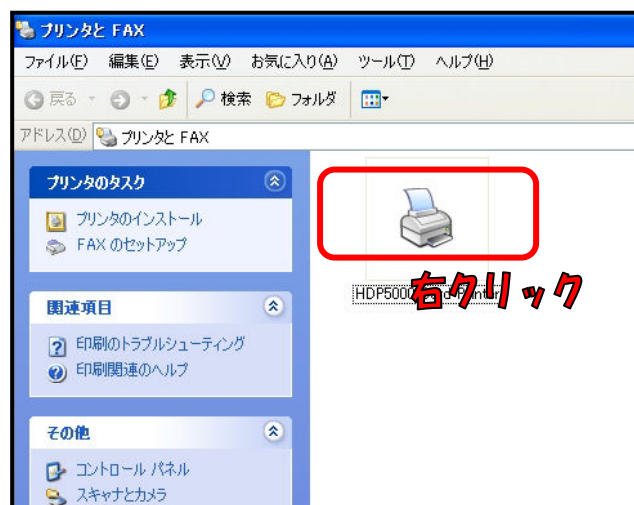
③ バーコード(画像として認識される)
　　対処後 ： バーコードと一目でわかる黒で印刷されている。

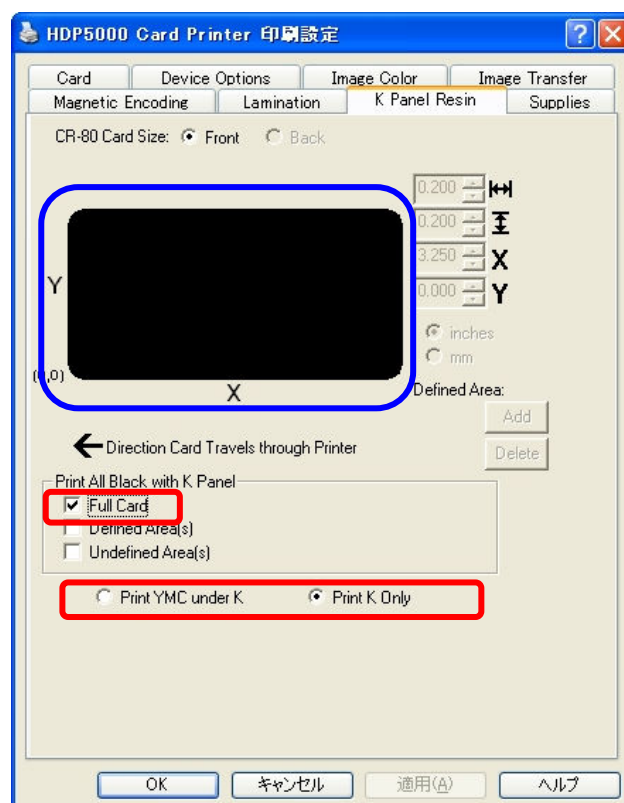
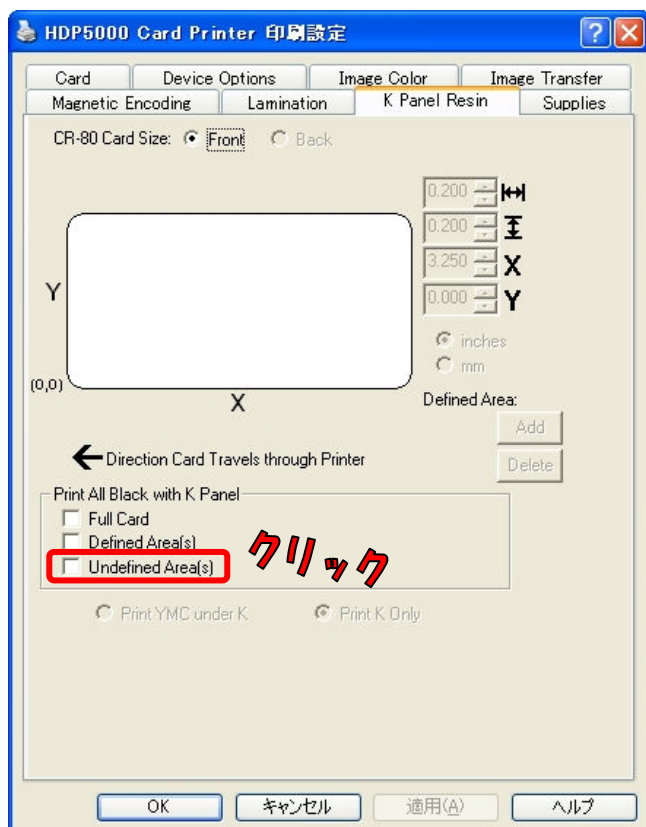
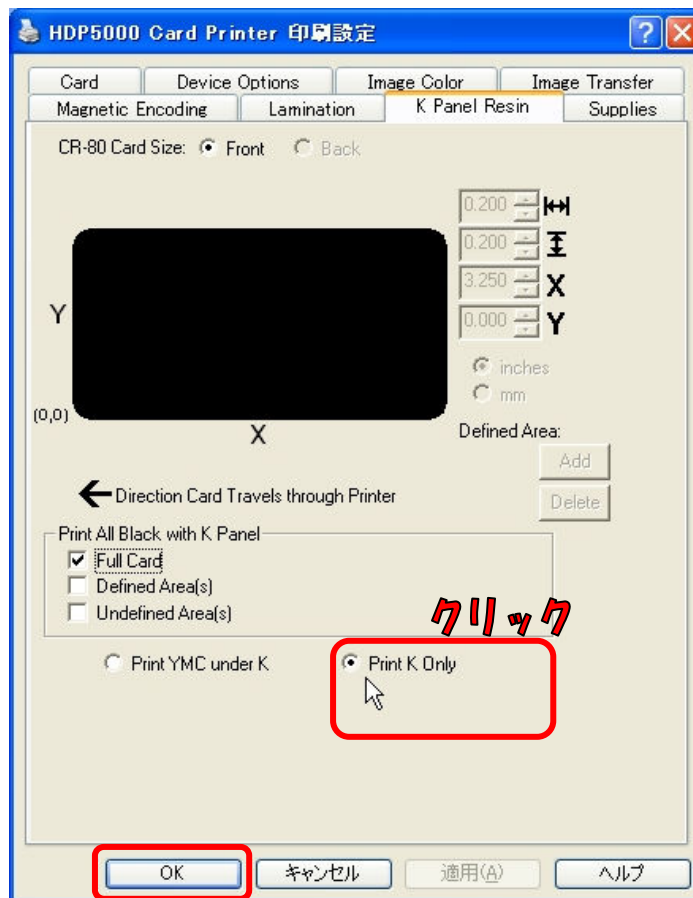
④ カードをデザインしたソフトの中でテキストデータとして入力したデータ
　　対処後 ： テキストデータは最初からK(黒)パネルを使って印刷されるので変化は無い。

Kパネル設定の手順は次ページをご覧下さい。

① デスクトップの”スタートボタン”をクリックし、
スタートメニューから”プリンタと FAX”をクリックします。
※ご使用の Windows が Vista の場合には
スタートボタン → コントロールパネル
→ ハードウェアとサウンド→ プリンタ の順に
クリックして下さい。

※ アプリケーションの印刷項目で本機（HDP5000）
を選択し、プロパティから設定しても同様のことが出来
ます。その場合は手順 ③ からご覧下さい。

② 『プリンタと FAX』のウインドウにある”HDP 5000 Card Printer”のアイコンか文字の上で右クリックし、
ショートカットメニューから”印刷設定”をクリックして下さい。

『HDP 5000　Card　printer　印刷設定』の画面が表示されましたら、上のタブから"K Panel Resin"をクリックして下さい。

『HDP5000 Card Printer　印刷設定』の内容が"K Panel Resin"（下図左側）に切り替わりましたら、
項目の中から"Print All Black with K Panel"の"Full Card"にクリックしてチェックを入れます。
チェックを入れるとカードイメージが黒く塗りつぶされ（下図右側）、下の2つの項目
"Print YMC under K"と"Print K Only"が選択出来るようになります。

2つの選択項目から"Print K Only"をクリックしてラジオボタンにチェックを入れます。
設定が出来ましたら左下の"OK"ボタンをクリックして画面を閉じて下さい。

選択出来るようになった"Print YMC under K"と"Print K Only"は印刷する用途に応じて使い分けが出来ます。

- Print YMC under K　：　YMC(カラー)パネルとK(黒)パネルの全てを使って重ね塗りの黒色を印刷します。
- Print K Only　：　K(黒)パネルのみを使ってはっきりとした印刷を行います。
  ※通常は黒色をはっきりと印刷される場合には必ずこちらを選択して下さい

写真の一部が黒ベタで印刷されます。

この現象は、**(K)パネル設定を使用して**黒色の部分をはっきりと印刷する
"Print All Black with K Panel"の"Full Card"にチェックを入れると弊害として起こります。

"Print All Black with K Panel"の"Full Card"の設定を行った場合、印刷するデザインのすべての黒色の部分に
K(黒)パネルを使用してしまうことが原因で、人物写真の髪の毛や服など自然な掛け合わせの黒で印刷したかった部分に
黒ベタが印刷されます。

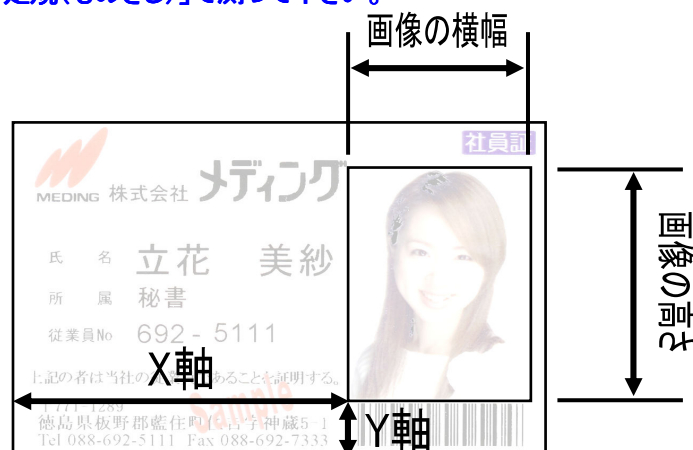
現象を分かりやすく示した印刷サンプル(下図)を参考にして下さい。

青枠 ： 黒ベタに設定したかった画像

赤枠 ： 弊害で黒ベタになってしまった画像の部分

このようなときには、黒色にしたくない場所を避けるように設定を行います。
下記の手順に従って対処して下さい。

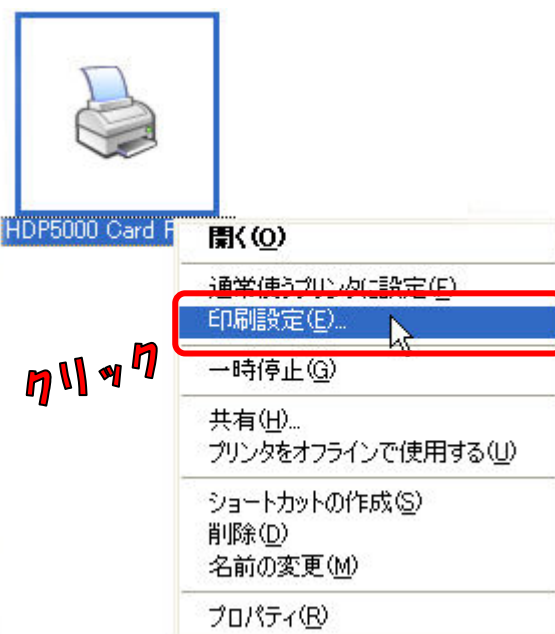
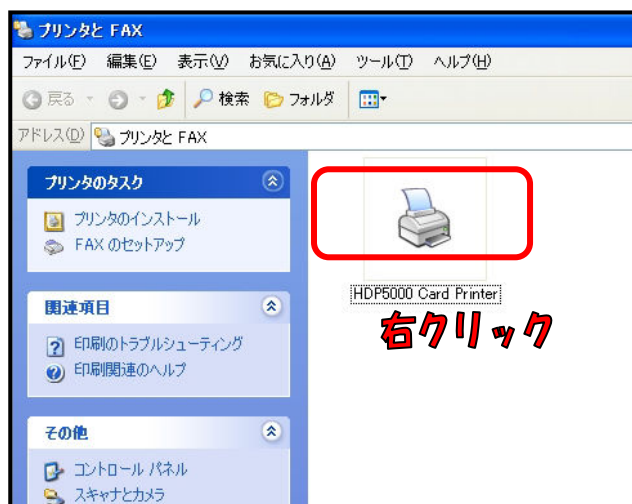
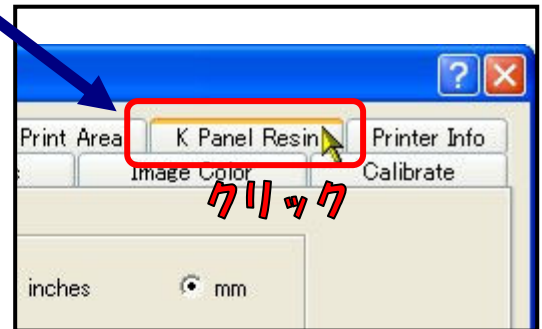
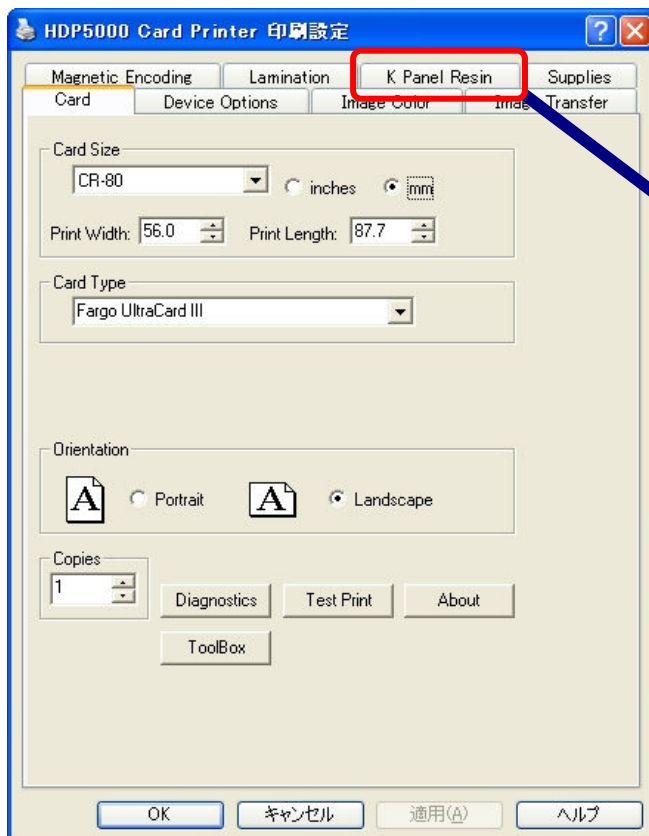
※下記の手順では分かりやすく理解して頂けるよう印刷したカードを元にした方法を記載していますが、
ベタを避けたい場所が印刷する前に分かる場合には1枚目の印刷から設定して頂けます。

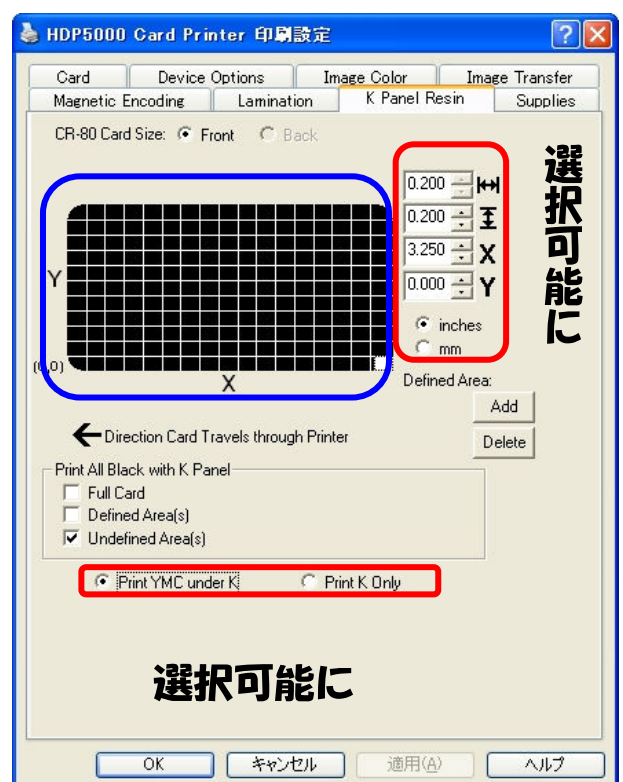
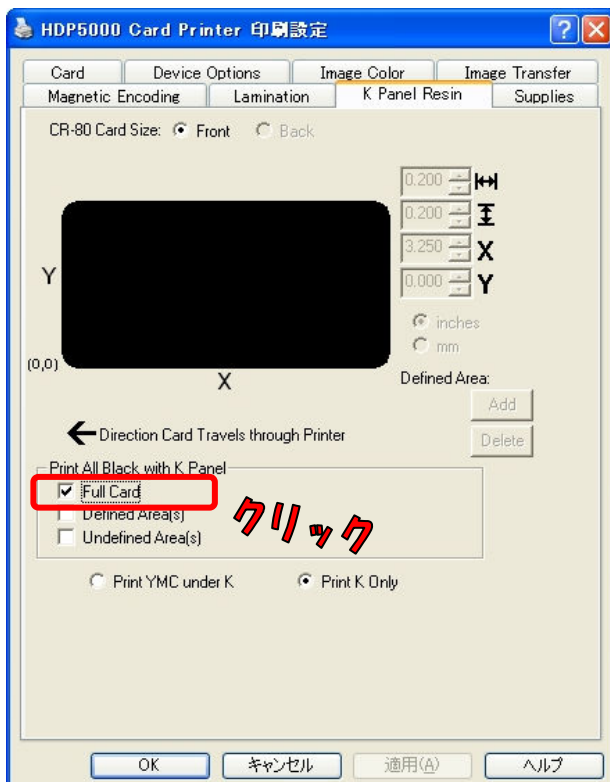
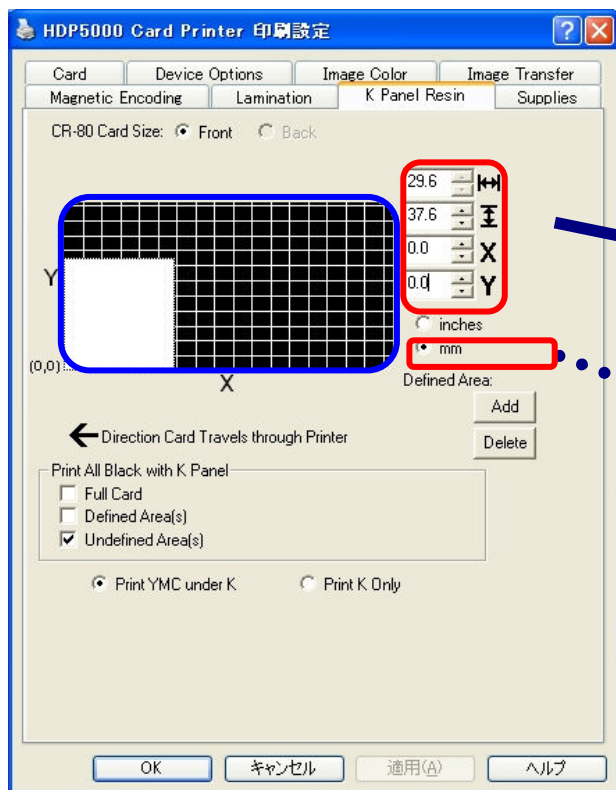
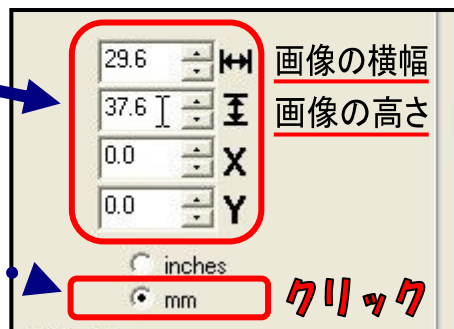
印刷したカードの黒ベタになってしまった画像の4つの要素の距離（ X軸 ・ Y軸 ・ 画像の横幅 ・ 画像の高さ)を「定規(ものさし)」で測って下さい。

【定規で測る4つの要素】

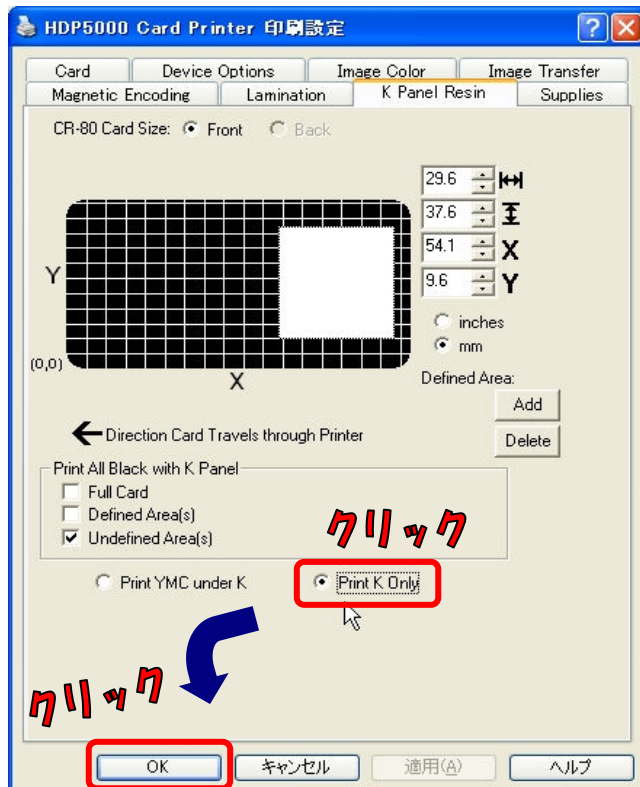
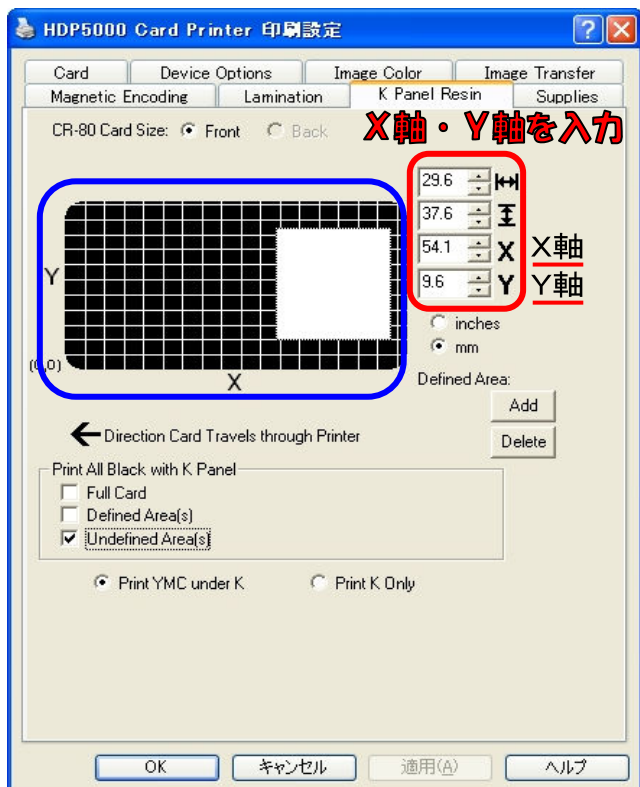
- X軸（カード左端から画像までの距離）
- Y軸（カード下端から画像までの距離）
- 画像の横幅
- 画像の高さ

デスクトップの”スタートボタン”をクリックし、
スタートメニューから”プリンタと FAX”をクリックします。
※ご使用の Windows が Vista の場合には
スタートボタン → コントロールパネル
→ ハードウェアとサウンド→ プリンタ の順に
クリックして下さい。

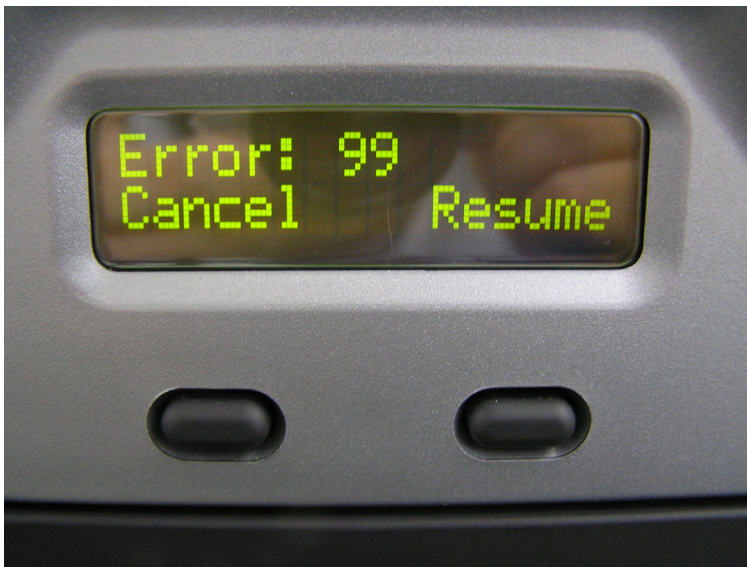
※ アプリケーションの印刷項目で本機（HDP5000）
を選択し、プロパティから設定しても同様のことが
出来ます。
その場合は手順 ③ からご覧下さい。

『プリンタと FAX』のウインドウにある”HDP5000 Card Printer”のアイコンか文字の上で右クリックし、
ショートカットメニューから”印刷設定”をクリックして下さい。

『HDP5000 Card Printer 印刷設定』の画面が表示されましたら、上のタブから"K Panel Resin"をクリックして下さい。

⑤

『HDP5000 Card Printer 印刷設定』の内容が"K Panel Resin"（下図左側）に切り替わりましたら、
項目の中から"Print All Black with K Panel"の"Undefined Area(s)"にクリックしてチェックを入れます。
チェックを入れるとカードイメージがブロック状に黒く塗りつぶされ（下図右側）、右の数値入力ボックスと
下の2つの項目"Print YMC under K"と"Print K Only"が選択出来るようになります。
※"Undefined Area(s)"とは指定した場所は K（黒）パネルを使わないという意味です。

画面右にある数値入力ボックスに『手順①』で測った画像の横幅と画像の高さをそれぞれ入力します。
数値を入力すると入力したサイズの白抜き枠が画面左のカードイメージに反映されます。
※初期設定では入力する数値単位が"inchies"(インチ)になっている場合があります。
入力する前に"mm"ミリメートルをクリックして数値単位を切り替えて下さい。

⑦

前項(⑥)に続けて数値入力ボックスに『手順①』で測ったX軸とY軸を入力します。(下図左側)
数値を入力すると白抜き枠の位置が画面左のカードイメージに反映されます。
画面下の2つの選択項目から"Print K Only"をクリックしてラジオボタンにチェックを入れます。
設定が出来ましたら左下の"OK"ボタンをクリックして画面を閉じて下さい。

困ったときの Ｑ＆Ａ

Ｑ１.印刷ができません。（リボンセンサーの初期化）

新しいリボンに交換した場合や、頻繁に異なるリボンを交換した場合、あるいは内部の微細なホコリを感知してしまった場合などにエラー番号が LCD に表示されリボンセンサーが正しく認識されなくなる場合があります。
正しく認識させるには、リボンセンサーの初期化を行う必要があります。 必ず下記の手順に従って初期化を行って下さい。

エラー番号例:

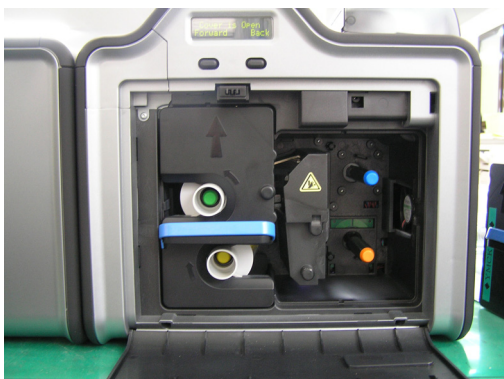
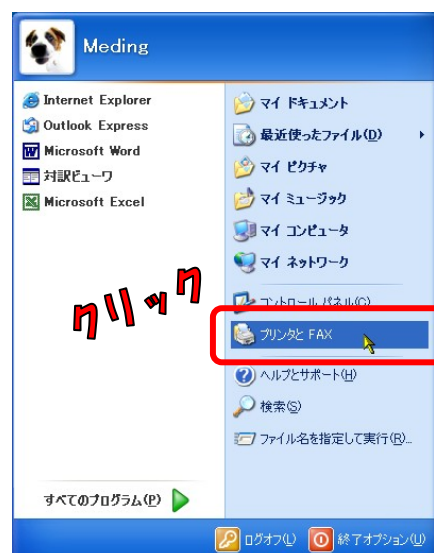
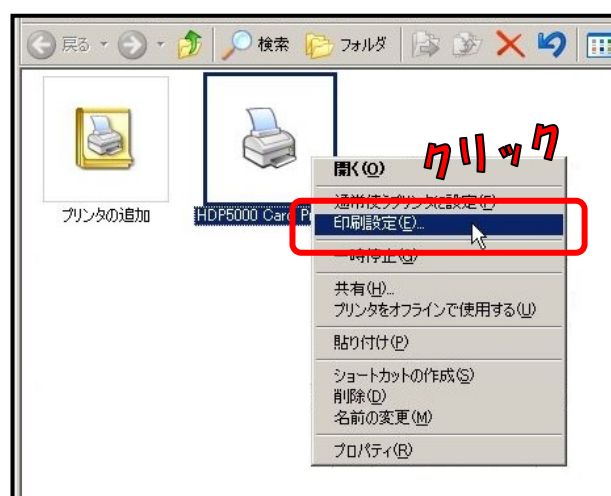
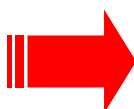
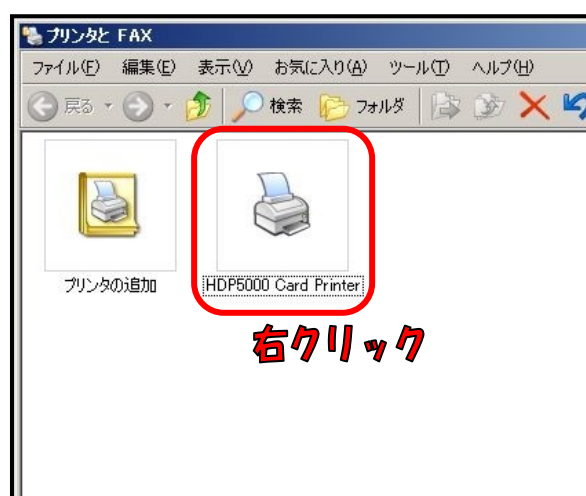
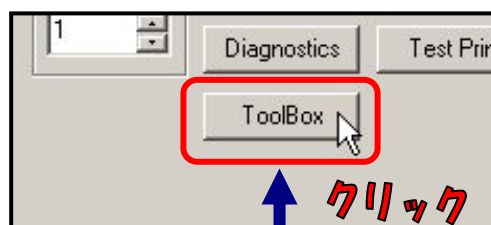
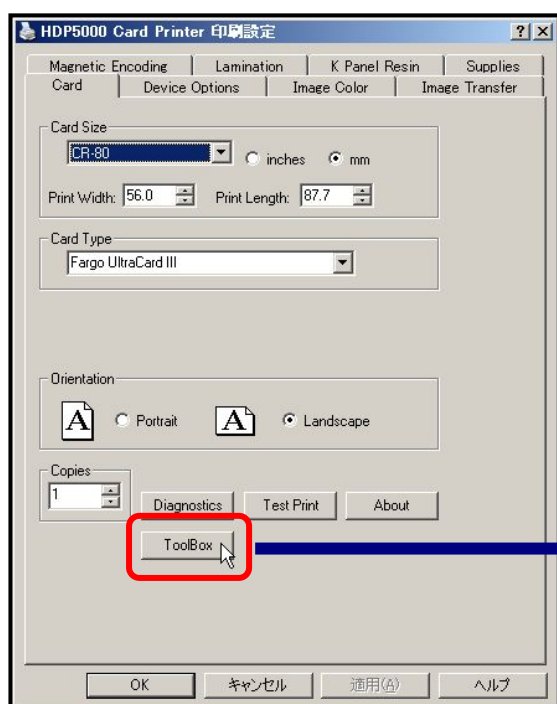
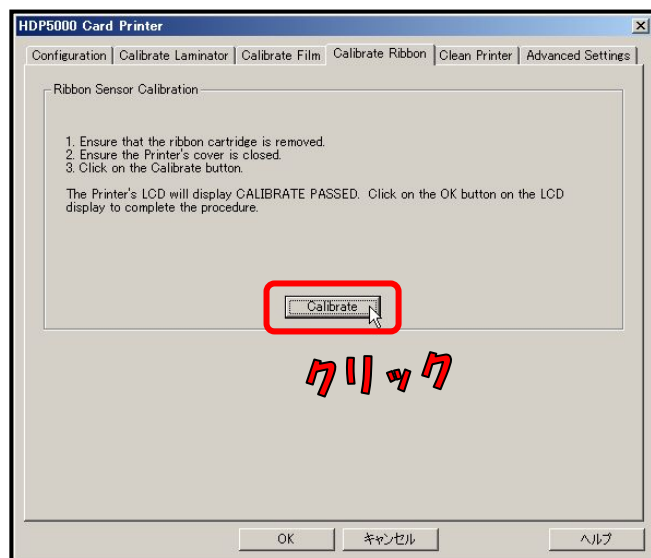
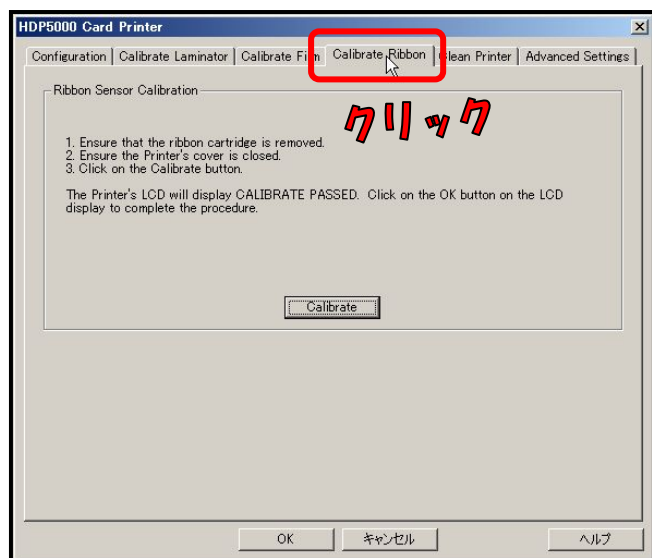
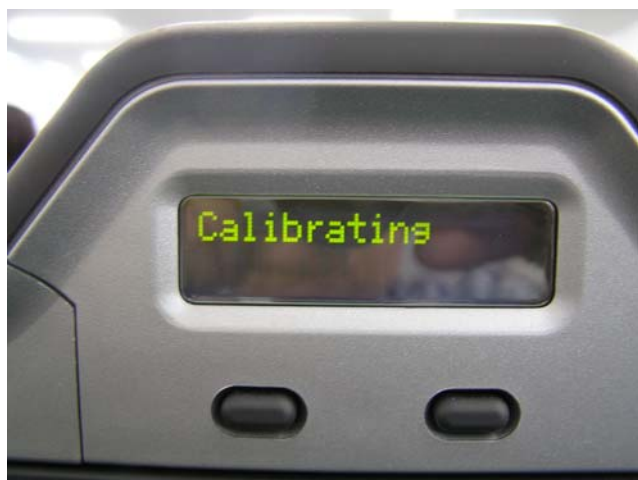
リボンセンサーが関係するエラー番号の代表例は下記となります。

● Error 128
リボン開始位置の認識不良時に出るエラーです。
ホコリなどが原因となっている場合もあります。

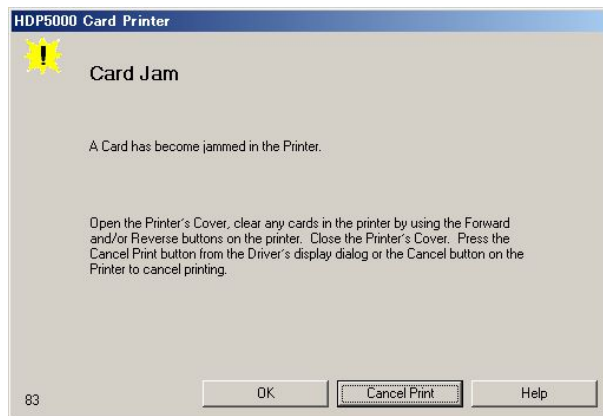
● Error 99
リボン詰まりが発生している場合に出るエラーです。
上と同じくホコリなどが原因となっている場合もあります。

重 要 !! ⚠

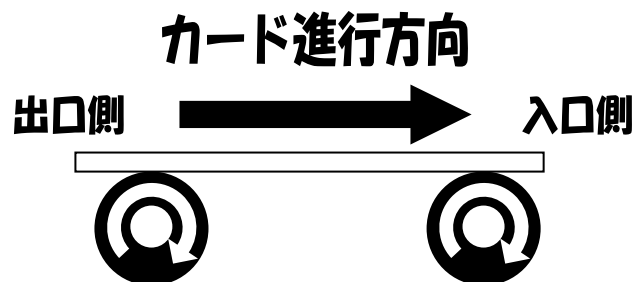
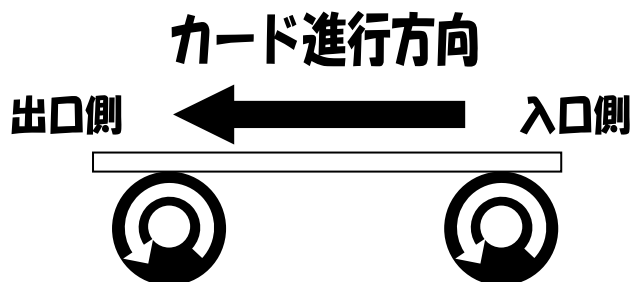
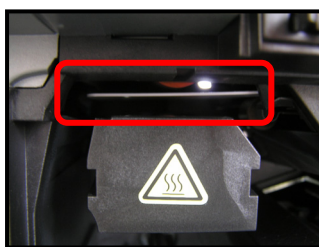
リボンセンサーの初期化を行う前に、必ず下記の2つことを行って下さい。
※行っていない場合、正常に初期化できない場合があります。

- カードホッパーのカードは全て取り除く
- インクリボンカートリッジを本体から取り出す
- カートリッジ取り外し後は前面カバーを閉じる

① デスクトップの"スタートボタン"をクリックし、
スタートメニューから"プリンタと FAX"をクリックします。
※ご使用の Windows が Vista の場合には
スタートボタン → コントロールパネル
→ ハードウェアとサウンド→ プリンタ の順に
クリックして下さい。

② 『プリンタと FAX』の画面にある"HDP5000 Card Printer"のアイコンか文字の上で右クリックし、
ショートカットメニューから"印刷設定"をクリックして下さい。

③ 『HDP5000 Card Printer 印刷設定』の画面が表示されましたら、上のタブから"ToolBox"をクリックして下さい。

『HDP5000 Card Printer』から新しいウインドウが開いたら”Calibrate Ribbon”のタブをクリックし、下にある”Calibrate”をクリックして下さい。クリック後は本体側の LCD を見て状況を確認して下さい。

⑤ LCD に”Calibrate”と表示されている間は調整中です、しばらくお待ち下さい。
調整が完了すると LCD の表示が切り替わり”Calibrate Passed”と表示されます。”OK”表示の下にある黒いボタンを 1 度押して確認して下さい。これでリボンセンサーの初期化は終了です。
※一回で問題が解決されない場合もございます。解決されない場合は数回(2、3回)お試し下さい。

ボタンを押して確認します。

Ｑ２.カードが詰まりました。

通常カードが詰まってしまった場合、カードセンサーが詰まりを感知して下図のようなエラーメッセージが表示されます。

この場合には、本体のフロントカバーを開けてインクリボンカートリッジを取り出し、フロントカバーを開けたままで本体 LCD 下側にある 2 つのボタンでローラーを回転させることでカードを取り除きます。（下図参照）
取り除いた後にエラーメッセージの”OK” をクリックすると、もう一度印刷が実行されます。

ローラー左回転

ローラー右回転

※カード進行方向のローラー配置はイメージです。実際の配置とは異なります。

ご使用上の注意　印刷にご使用されるカードについて

本機をご利用頂くにあたり、特にご注意されるべきカード材料につきまして注意点を記載致しました。
印刷がうまくいかない場合やトラブルを未然に防ぐためにぜひ、ご一読下さい。

カードの表面材質について

本機は再転写という印刷方式の性質上、ご使用になるカードの表面材質について適切な設定が必ず必要となります。その設定方法は本書のP19に詳細を記載しておりますが、ここでは適切では無い場合の最も代表的な結果を写真とともに解説いたします。

温度不足で転写剥がれが発生

左の写真はHDP（再転写）フィルムがカード基材に転写出来なかった際の印刷ミス例です。再転写方式の印刷はカードに対する印刷温度と時間が非常に重要なウエイトを占めており、温度が不足している場合にこのような薄く印刷されたまだら模様の結果となります。
特にICチップの入ったカードに対しては標準設定ではこのような結果となる場合が多いため高温設定での印刷をお勧めいたします。

裏面シールタイプのPVCカードついて

近年のカードにはICカードに貼り替えをする目的で裏面がシールタイプになっているものもございます。
このタイプのカードは弊社でも取り扱いしており印刷テストを十分に行った上でご販売しております。（CV－62P）
しかし、このようなタイプのカードをご使用になる場合に弊社でテストを行っていないカードにつきましては印刷品質のご保障、正確な動作のご保障、あるいはご使用による本体の故障についての無償保証は致しかねます。
このタイプのカードのご使用に関しましては、弊社が検証済みの「CV－62P」をぜひご使用下さい。

下の写真は不適合なシールタイプカードを使用した結果、本体の部品が破損した状態を撮影したものです。

不適合カードの糊溶けで転写ローラーが破損

左の写真は裏面シールタイプのカード基材から溶け出した糊が転写ローラーにこびり付き高温によって焦げた状態の例です。このような状態になってしまいますと、ローラーを交換する以外には印刷結果を良好に戻すことは不可能となります。（必ずカードの同じ横位置にホール現象が起こります）検証済みで無いメーカーのシールカードによりこのような状態になってしまった場合には保証対象外になりますので、ご注意下さい。

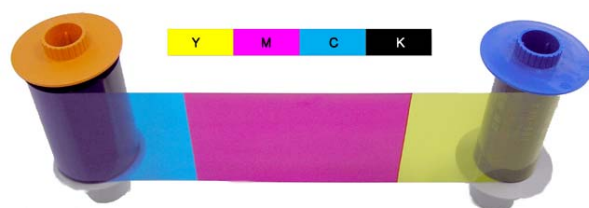
頭文字索引	表示エラーメッセージ	エラー発生原因	対処法
C	**Card Eject Error** カードが排出されません	印刷したカードを排出することができません。	カード詰まり、または他の原因が無いか確認してプリンタのLCDディスプレイに表示されたResumeボタンを押して下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
	Card Hopper Empty 給紙ホッパーが空です	給紙ホッパーが空です。	給紙ホッパーにカードを足しプリンタ本体のResume buttonを押して下さい。
	Card Jam (Encoder) カード詰まり(磁気エンコーダー使用時)	カードがプリンタ内部で詰まり エンコードできません。	1. プリンタカバーを開きリボンを取り除きます。 2. カバーを開いたまま、プリンタのLCDに表示されているForward と Reverseボタンを押しプリンタ内部のローラーを動かして詰まっているカードを取り除いて下さい。 3. リボンを再度セットしてプリンタカバーを閉じて下さい。 4. 印刷を続行する場合はプリンタのLCDディスプレイに表示されたResumeボタンを押して下さい。 5. 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
	Card Jam (Flipper) カード詰まり(両面反転装置使用時)	カードがプリンタ内部で詰まり 反転できません。	1. プリンタカバーを開きリボンを取り除きます。 2. カバーを開いたまま、プリンタのLCDに表示されているForward と Reverseボタンを押しプリンタ内部のローラーを動かして詰まっているカードを取り除いて下さい。 3. リボンを再度セットしてプリンタカバーを閉じて下さい。 4. 印刷を続行する場合はプリンタのLCDディスプレイに表示されたResumeボタンを押して下さい。 5. 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
	Card Jam カード詰まり	カードがプリンタ内部で詰まっています。	1. プリンタカバーを開きリボンを取り除きます。 2. カバーを開いたまま、プリンタのLCDに表示されているForward と Reverseボタンを押しプリンタ内部のローラーを動かして詰まっているカードを取り除いて下さい。 3. リボンを再度セットしてプリンタカバーを閉じて下さい。 4. 印刷を続行する場合はプリンタのLCDディスプレイに表示されたResumeボタンを押して下さい。 5. 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
	Card Jam(Laminator) カード詰まり(ホログラム装置使用時)	カードがプリンタ内部で詰まり ホログラム印刷ができません。	1. ホログラム装置のカバーを開きホログラムリボンを取り除きます。 2. カバーを開いたまま、プリンタのLCDに表示されているForward と Reverseボタンを押してプリンタ内部のローラーを動かして詰まっているカードを取り除いて下さい。 3. ホログラムリボンを再度セットしてプリンタカバーを閉じて下さい。 4. 印刷を続行する場合はプリンタのLCDディスプレイに表示されたResumeボタンを押して下さい。 5. ホログラム印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
	Card Output Hopper Full カード出力ホッパーが一杯です	カード出力ホッパーが一杯です。	印刷済みカードを取り除いてプリンタ本体のResume buttonを押して下さい。
	Cover Open プリンタカバーオープン	プリンタカバーが開いているので 印刷できません。	プリンタのカバーを閉じて下さい。
F	**Flipper Jam** カードを反転できません	カードを反転できません。	1. プリンタの反転装置のカバーを開いて下さい。 2. カバーを開いたまま、プリンタのLCDに表示されているForward と Reverseボタンを押してプリンタ内部のローラーを動かして詰まっている反転途中のカードを取り除いて下さい。 3. 反転装置が自由に回転しているかどうか確認して反転装置のカバーを閉じて下さい。 4. 印刷を続行する場合はプリンタのLCDディスプレイに表示されたResumeボタンを押して下さい。 5. 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
G	**General Error** 一般エラー	一般的なプリンタエラー	パソコン画面上のリトライボタンをクリックするか印刷をキャンセルして下さい。
H	**Headlift Error** 動作検知に異常があります	プリンタ内部の動作センサーに異常が発生したため プリンタ内部の挙動を確認できません。	プリンタの電源を切り再起動して下さい。 印刷を取り消す場合はプリンタ本体のLCDに表示されているCancelボタンを押して下さい。
I	**Invalid Password** パスワードが無効です	入力されたパスワードは有効な パスワードではありません。	別のパスワードを入力するためにはOKを押して下さい。 取り消す場合はプリンタ本体のLCDに表示されているCancelボタンを押して下さい。
	Invalid Print Film Installed 無効なHDPフィルムがセットされています	無効なHDPフィルムがセットされています。 正規品か確認して下さい。	適切にフィルムがセットされているか確かめて下さい。 印刷を続行する場合はプリンタ本体のLCDディスプレイに表示されているResumeボタンを押して下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
	Invalid Ribbon インクリボンが無効です(Case1)	正しくないインクリボンが取り付けられています。	プリンタに適したインクリボンがセットされているか確認して下さい。 印刷を続行する場合はプリンタ本体のLCDディスプレイに表示されているResumeボタンを押して下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
	Invalid Ribbon インクリボンが無効です(Case2)	ICタグを認識できないインクリボンが 取り付けられています。	Fargo社の正規インクリボンをセットして、印刷を続行する場合はプリンタ本体のLCDディスプレイに表示されているResumeボタンを押して下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
	Invalid Ribbon インクリボンが無効です(Case3)	正しくないインクリボンが取り付けられています。	1. プリンタカバーを開きリボンを取り除きます。 2. カバーを開いたまま、プリンタのLCDに表示されているForward と Reverseボタンを押してプリンタ内部のローラーを動かして詰まっているカードを取り除いて下さい。 3. 印刷を続行する場合はプリンタ本体のLCDディスプレイに表示されているResumeボタンを押して下さい。 4. 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。

頭文字索引	表示エラーメッセージ	エラー発生原因	対処法
I	**Invalid Ribbon** インクリボンが無効です(Case4)	正しくないインクリボンが取り付けられています。	1. プリンタカバーを開き リボンを取り除きます。 2. カバーを開いたまま、プリンタのLCDに表示されているForward と Reverseボタンを押してプリンタ内部のローラーを動かして詰まっているカードを取り除いて下さい。 3. インクリボンが内部で絡まっている場合は破損のある部分を切り取って両端をテープで繋いで正常な状態に戻して下さい。 4. 修復したインクリボンを正常に取り付けてからプリンタ本体のLCDディスプレイに表示されているResumeボタンを押して下さい。印刷が再開されます。 5. 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
	Invalid Ribbon インクリボンが無効です(Case5)	正しくないインクリボンが取り付けられています。	インクリボンが正常にセットさせていることを確認して再度印刷を試みて下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックして下さい。
L	**Laminator (Check Power)** ホログラム装置の電源エラー	ホログラム装置の電源が切れています。	ホログラム装置の電源が入っているのを確認してから印刷を続行する場合はプリンタ本体のLCDディスプレイに表示されているResumeボタンを押して下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
	Laminator (General Error) ホログラム装置エラー	ホログラム装置に何らかのエラーが発生しています。	印刷を続行する場合はプリンタ本体のLCDディスプレイに表示されているResumeボタンを押して下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
	Laminator (Heater Timed Out) ホログラム装置が時間内に 所定の温度に達しませんでした	一定の時間内にホログラム装置のヒーターが 所定の温度に達しませんでした。	1. プリンタを再起動してプリンタドライバのLaminator settingsが正しいか確認して下さい。 2. Laminator settingsの"Default"ボタンをクリックして工場出荷時の設定に戻して下さい。 3. 印刷ジョブを再び送って下さい。 4. 印刷を続行する場合はプリンタ本体のLCDディスプレイに表示されているResumeボタンを押して下さい。 5. 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
	Laminator Film Break/Jam ホログラムフィルムが破損/絡まっています	ホログラム装置内でフィルムが破損、 または絡まっているのを検知しました。	フィルムが正常な状態にあるか確認して下さい。
	Laminator Film Out ホログラムフィルムが有りません	ホログラムフィルムの残量がありません。	新しいホログラムフィルムを取り付けて下さい。
	Laminator Film Sensor Error ホログラムフィルムセンサーに エラーが発生しています	フィルムセンサーがホログラムフィルムを 見つけることができません。	フィルムが適切にセットされているか確認して印刷を続行する場合はプリンタ本体のLCDディスプレイに表示されているResumeボタンを押して下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
M	**Mag Verify Error** 磁気を確認できません	磁気エンコーダーは磁気を確認できません。	読み取り・書き込みしようとしているカードが磁気カードか確認して パソコンの画面上のCancelボタンをクリックしてキャンセルして下さい。
N	**No Flipper** プリンタに反転装置がありません	ご使用のプリンタは反転装置がありません。 片面機で両面印刷を実行した際に発生します。	1. プリンタが両面機であるかどうか確認して下さい。プリンタのLCDディスプレイに表示されています。 2. プリンタが両面機である場合はプリンタドライバのDevice Optionの項目"Dual SideのPrint Both Sides"にチェックが入っているか確認して下さい。 3. 印刷を続行する場合はプリンタのLCDディスプレイに表示されたResumeボタンを押して下さい。 4. 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
	No Laminator Film Installed ホログラムフィルムが有りません	ホログラム装置にホログラムリボンが セットされているか確かめて下さい。	適切なホログラムリボンがセットされているか確かめて下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
	No Mag Strip Present 磁気カードに磁気を確認できません	磁気カードに異常がある可能性があります。 磁気部分を確認できません。	別の磁気カードでエンコードを試みて下さい。 パソコンの画面上のCancelボタンをクリックしてキャンセルして下さい。
	No Magnetic Encoder Installed 磁気エンコーダーが有りません	磁気エンコードを実行しようとしましたが、 磁気エンコードオプションがありません。	印刷しようとしているデータに磁気エンコード情報が含まれていないか確認して下さい。
	No Prox Card Encoder 高温PETG非接触ICカード エンコーダーを 確認できません	高温PETG非接触ICエンコードを実行しようとしましたが、 ICエンコードオプションがありません。	パソコンの画面上のCancelボタンをクリックしてキャンセルして下さい。
	No Ribbon Installed インクリボンがセットされていません	プリンタにインクリボンがセットされていません。	Fargo社製の純正インクリボンを取り付けて下さい。 印刷を続行する場合はプリンタ本体のLCDディスプレイに表示されているResumeボタンを押して下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
	No Smart Card Encoder スマートカードエンコーダーを 確認できません	ICエンコードを実行しようとしましたが、 ICエンコードオプションがありません。	パソコンの画面上のCancelボタンをクリックしてキャンセルして下さい。
P	**Print Film Error** プリント用フィルムエラー	HDPフィルムに何らかのエラーが発生しています。	適切にフィルムがセットされているか確かめて下さい。 印刷を続行する場合はプリンタ本体のLCDディスプレイに表示されているResumeボタンを押して下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
	Print Film is not Installed HDPフィルムがセットできていません	HDPフィルムがプリンタにセットされていません。	HDPフィルムが適切にセットされているか確認して下さい。 印刷を続行する場合はプリンタ本体のLCDディスプレイに表示されているResumeボタンを押して下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
	Print Film Out HDPフィルムが有りません	HDPフィルムの残量がありません。	新しいHDPフィルムを取り付けて下さい。 印刷を続行する場合はプリンタ本体のLCDディスプレイに表示されているResumeボタンを押して下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。
	Print Film Sensor Error HDPフィルムセンサーにエラーが 発生しています	プリンタは次のHDPフィルムを見つけることができません。	HDPフィルムが適切にセットされているか確認して下さい。 印刷を続行する場合はプリンタ本体のLCDディスプレイに表示されているResumeボタンを押して下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするかカードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押して下さい。

頭文字索引	表示エラーメッセージ	エラー発生原因	対処法
R	**Remove Laminator Film** ホログラムフィルムを取り外して下さい	印刷を続けるにはホログラムフィルムを 取り外して下さい。	ホログラム装置のカバーを開いて下さい。 フィルムを削除し、ホログラム装置本体前面カバーを閉じます。
	Ribbon Break/Jam リボンが破損しています/詰まっています	プリンタ内部でリボンが切れています、 あるいは破損して絡まっています。	Fargo社製の純正インクリボンを取り付けて下さい。 1. 破損したインクリボンを修復して取り付けるか新しいリボンを取り付けて 下さい。 印刷を続行する場合はプリンタ本体のLCDディスプレイに表示されている Resumeボタンを押して下さい。 2. 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするか カードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを 押して下さい。
	Ribbon Error リボンエラー	リボンに何らかのエラーが発生しています。	印刷を続行する場合はプリンタ本体のLCDディスプレイに表示されている Resumeボタンを押して下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするか カードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを 押して下さい。
	Ribbon Out リボンを交換して下さい	インクリボンが無くなりました。 新しいリボンに交換して下さい。	プリンタはインクリボンが無くなったとICタグで認識しています。 1. Fargo社の正規インクリボンをセットして印刷を続行する場合は プリンタ本体のLCDディスプレイに表示されているResumeボタンを押して 下さい。 2. 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするか カードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを 押して下さい。
	Ribbon RFID Error インクリボンが認識できません	ICタグからインクリボン残量を認識できません。	リボンがしっかりとセットされているか確認して下さい。 印刷を続行する場合はプリンタ本体のLCDディスプレイに表示されている Resumeボタンを押して下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上に表示されたCancel Printボタンを クリックして下さい。
	Ribbon Sensor Error リボンセンサーが異常です	リボンセンサーがインクリボンを検知できません。	インクリボンを交換して下さい。 印刷を続行する場合はプリンタ本体のLCDディスプレイに表示されている Resumeボタンを押して下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするか カードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを押し て下さい。
U	**Unable to Feed Card** カードを供給することができません	カードが供給出来ません。	印刷に適したカードか確認して下さい。 印刷を続行する場合はプリンタ本体のResume buttonを押して下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancel Print buttonをクリックす るかプリンタ本体のCancelbuttonを押して下さい。
W	**Wrong Laminator Film Installed** 誤ったホログラムフィルムが セットされています	誤ったホログラムフィルムがセットされています。 もしくはドライバの設定が誤っています。	適切なホログラムリボンがセットされているか確かめて下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上のCancelボタンをクリックするか カードプリンタのLCDディスプレイに表示されているCancel Printボタンを 押して下さい。
	Wrong Print Film Installed 誤ったフィルムがセットされています	誤ったフィルムがセットされています。 もしくはドライバのセッティングが正しくありません。	セットされているフィルムがお使いのプリンタに使用出来るリボンか確かめて 下さい。 ドライバの設定とリボンの種類が合っているか確かめて下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上に表示されたCancel Printボタンを クリックして下さい。
	Wrong Ribbon Installed 誤ったインクリボンがセットされています	誤ったインクリボンがセットされています。 もしくはドライバの設定が正しくありません。	セットしているリボンがお使いのプリンタに適合しているか確認して下さい。 ドライバの設定とリボンの種類が合っているか確認して下さい。 印刷を取り消す場合はパソコンの画面上に表示された Cancel Printボタンをクリックして下さい。

DICE サプライ品のご紹介

クリーニングキット
型番 89200

再転写用カラーリボン
型番 84051

再転写用カラーリボン（両面用）
型番 84052

Y M C K K

HDPFilm
型番 84053

IDカード　つやあり(白無地)
0.76mm　標準　100枚入
型番 5800000